

事業区分	継続	事業名	一般会計人件費補正予算			
所管課	42	人事課	(総務部)			
				宇陀市予算		
事業の目的	最終補正による人件費減額と、平成27年3月末退職予定者(勸奨15名 定年1名)に係る退職手当特別負担金を計上			区分	No.	区分名
				款		
				項		
				目		
				細目		
根拠条例等						
総合計画						
H26年度 事業の概要	人件費補正内訳 (千円)			財源の内訳 (単位:千円)		
	人件費減額分	給料	△ 31,769	分担金		
		職員手当	△ 16,587	使用料		
		共済費	△ 27,464	国費		
		退職手当負担金	△ 8,293	県費		
	退職手当特別負担金 (15名)		102,736	市債		
	合 計		18,623	その他		
			一般財源	18,623		
事業の成果				補正額	18,623	
				H26補正前予算額	3,665,716	
				H26現計予算額	3,684,339	
事業の目標				特定財源の状況		
備考						

事業区分	継続	事業名	議会事務全般															
所管課	21	議会事務局	宇陀市予算															
事業の目的	議会は、住民を代表する公選の議員をもって構成される地方公共団体の意思決定機関であり、日本国憲法第93条で議事機関として議会を設置すると定められており、議長が議会の庶務を処理するためには、一定の組織が必要となってくることから、議会事務局を設置されるものである。 議会事務局は、議会の庶務や議長及び議員の職務を補助する組織として設置され、その内容は本議会・常任委員会・特別委員会等の運営や議会活動に必要な調整、会議録の作成、議会の情報公開、請願、陳情など議会に関する事務を処理している。			区分	No.	区分名												
				款	1	議会費												
				項	1	議会費												
				目	1	議会費												
				細目	1	議会費												
根拠条例等	地方自治法・宇陀市議会事務局設置条例																	
総合計画																		
H26年度事業の概要	平成26年度事業等実施による清算減額			財源の内訳 (単位:千円)														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>議員報酬</td> <td>△ 908</td> </tr> <tr> <td>議員期末手当</td> <td>△ 2,343</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>△ 347</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>△ 510</td> </tr> <tr> <td>政務活動費</td> <td>△ 521</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>△ 4,629</td> </tr> </tbody> </table>				千円	議員報酬	△ 908	議員期末手当	△ 2,343	賃金	△ 347	旅費	△ 510	政務活動費	△ 521	合計	△ 4,629	分担金
	千円																	
議員報酬	△ 908																	
議員期末手当	△ 2,343																	
賃金	△ 347																	
旅費	△ 510																	
政務活動費	△ 521																	
合計	△ 4,629																	
事業の成果				使用料														
				国費														
				県費														
				市債														
				その他														
			一般財源	▲ 4,629														
			補正額	▲ 4,629														
			H26補正前予算額	115,629														
			H26現計予算額	111,000														
事業の目標	適正かつ円滑な議会運営を図る。また、市民にとって開かれた議会運営を目指す。			特定財源の状況														
備考																		

事業区分	継続	事業名	基金積立(造成)事業				
所管課	61	財政課	(企画財政部)		宇陀市予算		
事業の目的	将来の財政負担に備えるため財政調整基金への積み立て等を行う。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	3	財産管理費
					細目	1	本庁財産管理費
根拠条例等	宇陀市財政調整基金条例・宇陀市地域づくり推進基金条例						
総合計画							
H26年度事業の概要	後年度において財源不足を生じたときの調整財源として、財政調整基金に積み立てるほか、地域づくり推進基金に利子積立の増額を行う。  財政調整基金積立金 200,000千円 地域づくり推進基金利子積立金 200千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	基金残高の平成26年度末見込み (千円)				使用料		
	基金名	平成25年度末	平成26年度末見込み	一般財源	200,200		
	財政調整基金	2,126,483	2,328,948	補正額	200,200		
	地域づくり推進基金	1,866,596	1,790,446	H26補正前予算額	38,886		
					H26現計予算額	239,086	
事業の目標	財政調整基金は、標準財政規模の10%が概ねの目安であり、すでに達成できているが、将来の財政負担に備えて基金造成を行う。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	公共交通運行事業				
所管課	81	企画課	(企画財政部)		宇陀市予算		
事業の目的	公共交通廃止路線の代替手段として市営有償バス及びデマンド型乗合タクシーを運行し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	4	企画費
					細目		
根拠条例等	宇陀市代替バス事業に関する条例及び宇陀市デマンド型乗合タクシーの運行に関する条例						
総合計画	基本計画 第3章 第3節 公共交通機関の充実						
H26年度事業の概要	○市営有償バス大宇陀南部線運行事業 バス運行管理委託料の確定に伴う ▲482千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	○市営有償バス榛原大野線運行业務 バス運行管理委託料の確定に伴う ▲476千円				分担金		
事業の成果	○デマンド型乗合タクシー運行事業 デマンド型乗合タクシー運行の減に伴う ▲2,816円				使用料		
	○市営有償バス大宇陀南部線運行事業 平成26年度利用者数(平成26年12月末現在) 2,310人  ○市営有償バス榛原大野線運行业務 平成26年度利用者数(平成26年12月末現在) 1,960人  ○デマンド型乗合タクシー運行事業 平成26年度1日平均利用者数(平成26年12月末現在) 16.4人				国費		
					一般財源	▲ 3,774	
					県費		
					補正額	▲ 3,774	
H26補正前予算額					21,813		
市債							
その他							
				H26現計予算額	18,039		
事業の目標	市民の移動手段の確保、効率的な運行及び利用者の増加				特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	本庁電子計算費		
所管課	44	秘書広報情報課 (総務部)	宇陀市予算		
事業の目的	本庁及び地域事務所、各出先機関、各学校を高速ネットワークで接続し、事務の効率化を図るとともに、ホームページによる情報提供を行う。また、住民記録システムや税システム等の基幹システム稼動により、迅速な住民サービスに対応する。情報系システムの保守委託料、基幹系システムや光ファイバー使用料等を計上している。		区分 No.	区分名	
			款	2	総務費
			項	1	総務管理費
			目	5	電子計算費
細目	1	本庁電子計算費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 第6章 第2節 行政サービスの向上				
H26年度事業の概要	① 情報系・基幹系端末修繕料及び消耗品の減額 ▲430千円 ② 情報系・公開系端末初期設定費用額確定による減額 ▲1,178千円 ③ 情報系端末リース料確定による減額 ▲3,048千円 ④ 情報系端末設定用ソフトウェア購入額確定による減額 ▲113千円		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金		
事業の成果	①メール機能による事務伝達、会議室、公用車予約機能やスケジュール機能による事務の効率化 ②市民が各種申請書や申込書をインターネットを通じて入手できるほか、市の管理する公共施設の利用状況の確認、利用可能施設の予約、図書館の蔵書検索等による市民サービスの向上。		使用料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他		
	一般財源	▲ 4,769			
	補正額	▲ 4,769			
	H26補正前予算額	142,049			
	H26現計予算額	137,280			
事業の目標	CATV整備事業やイントラネット事業により、市内全域に光ファイバー網の整備が完了し、携帯電話やブロードバンド通信についても、ほぼ完備され、情報通信基盤においては充実しつつある。これらの基盤を利活用し、市民が安全で、安心して暮らせるまちづくり、魅力あるまちづくりを考えていく。		特定財源の状況		
備考					

事業区分	継続	事業名	社会保障・税番号制度システム改修【財源更生】		
所管課	44	秘書広報情報課 (総務部)	宇陀市予算		
事業の目的	社会保障・税番号制度(マイナンバー)は、複数の機関に存在する個人の情報を同一人の情報であるという確認を行うための社会基盤(インフラ)であり、「社会保障・税制度の効率性・透明性の確保」と「国民にとって利便性の高い公平・公正な社会の実現」に向けて、市民一人ひとりに個人番号を割り当てる制度である。 これを整備することにより、行政側では、「行政運営の効率化」と「より公平な給付と負担」が確保され、市民側では、行政手続等における「利便性の向上」などが図れる。		区分	No.	区分名
			款	2	総務費
			項	1	総務管理費
			目	18	社会保障・税番号制度導入費
細目	1	社会保障・税番号制度導入費			
根拠条例等	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 社会保障・税番号制度システム整備費補助金交付要綱				
総合計画	基本計画 第3章 第6節 情報通信基盤の整備				
H26年度事業の概要	社会保障・税番号制度システム整備費補助金額確定による減額 当初計上補助金額(25,345千円)－減額分(▲4,527千円)＝補助金確定額(20,818千円)		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金		
事業の成果	行政運営の効率化及び行政分野におけるより公正な給付と負担の確保を図り、かつこれらの者に対し申請、届出その他の手続を行い、又はこれらの者から便益の提供を受ける市民が、手続の簡素化による負担の軽減、本人確認の簡易な手段その他の利便性の向上が得られる。		使用料		
			国費	▲ 4,527	
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	4,527	
			補正額		
H26補正前予算額					
H26現計予算額					
事業の目標	国では次の内容を「実現すべき社会」として位置付け、社会保障給付と負担の公正性の確保等に必要な基盤を構築する。 ・より公平・公正な社会 ・社会保障がきめ細やかかつ的確に行われる社会 ・行政に過誤や無駄のない社会 ・国民にとって利便性の高い社会 ・国民の権利を守り、国民が自己情報をコントロールできる社会		特定財源の状況		
			社会保障・税番号制度システム整備費補助金 ▲4,527千円		
備考					

事業区分	新規	事業名	地方創生総合事業「安定した雇用の創出」		
所管課	147	まちづくり支援課 (企画財政部)	宇陀市予算		
事業の目的	「長期ビジョン」を踏まえ、「総合戦略」では、4つの基本目標を設定し、宇陀市における政策による効果を集約し、人口減少の歯止めをかけ、宇陀市における安定した雇用の創出する事を目的とする。		区分	No.	区分名
			款	2	総務費
			項	1	総務管理費
			目	19	地方創生総合事業費
細目					
根拠条例等	まち・ひと・しごと創生法第10条				
総合計画	基本計画 第5章 地域資源を活かした産業・交流振興のまち				
H26年度事業の概要	[まちづくり支援課]		財源の内訳 (単位:千円)		
	地域・NPO支援講座	63千円	分担金		
事業の成果	[企画課]		使用料		
	薬草を活用したまちづくり事業	4,921千円	国費	14,800	
事業の目標	室生口大野駅「おもてなしステーション」事業		1,787千円	県費	
	[商工観光課]			市債	
備考	団体旅行等誘致促進事業		5,476千円	その他	
	全国還暦軟式野球誘致事業		2,119千円	一般財源	10,567
備考	記紀万葉推進事業		3,557千円	補正額	25,367
	[産業企画課]			H26補正前予算額	
備考	産業活性化事業		7,444千円	H26現計予算額	25,367
事業の目標			特定財源の状況		
・新事業・新産業と雇用を生み出す(創業による新たなビジネスの創造や個人の起業の推進)			地域住民生活等緊急支援のための交付金 14,800千円		
・交流人口の増加					

事業区分	新規	事業名	地方創生総合事業「新しいひとの流れをつくる」		
所管課	147	まちづくり支援課 (企画財政部)	宇陀市予算		
事業の目的	宇陀市への移住・定住に結びつけるべく、東京圏や都市部から当市への移住の促進、故郷宇陀の再確認(同窓会等)をし、新しい「ひと」の流れづくりに取り組む。		区分	No.	区分名
			款	2	総務費
			項	1	総務管理費
			目	19	地方創生総合事業費
細目					
根拠条例等	まち・ひと・しごと創生法第10条				
総合計画	基本計画 第3章 安心・安全でうらおいのある定住のまち				
H26年度事業の概要	[まちづくり支援課] 空き家情報バンク事業 100千円 定住促進奨励金交付事業 4,006千円 子育て世代定住支援事業 4,074千円 25歳の同窓会「アタック25」 500千円 新しいひとの流れをつくる目的で各事業に取り組む。		財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所有者からの物件情報を、市外の利用希望者に情報発信し、移住の推進に繋げる。</li> <li>・転入者転居者に対して、一定の条件を満たす場合に奨励金を交付するとともに、子育て世代(18歳までの子どもがいる世帯)に対しては奨励金の上乗せを行う。</li> <li>・同窓会の開催を市内で行うことにより、地域活性化に繋げる。</li> <li>・出会いを創出することにより結婚、定住促進に繋げる。</li> <li>・故郷の良さを再認識し、Uターンへの機会を設ける。</li> </ul>		分担金	
使用料					
国費				5,064	
県費					
市債					
その他					
一般財源	3,616				
補正額	8,680				
H26補正前予算額					
H26現計予算額	8,680				
事業の目標	宇陀市の魅力を広くPRし、宇陀市に新しい「ひと」の流れをつくり、定住促進と地域活性化に繋げる。		特定財源の状況		
			地域住民生活等緊急支援のための交付金 5,064千円		
備考					

事業区分	新規	事業名	地方創生総合事業「便利な田舎～宇陀のレシピ～」	
所管課	147	まちづくり支援課 (企画財政部)	宇陀市予算	
事業の目的	結婚・妊娠・出産・育児のしやすい地域づくりに向けた環境整備等の取組を推進することにより、安心して結婚・妊娠・出産・子育てができる切れ目のない支援を行う。		区分 No.	区分名
			款	2 総務費
			項	1 総務管理費
			目	19 地方創生総合事業費
細目				
根拠条例等	まち・ひと・しごと創生法第10条			
総合計画	基本計画 第2章 いきいきと健やかな安らぎのあるまち			
H26年度事業の概要	[秘書広報情報課] 少子化対策強化事業 1,600千円		財源の内訳 (単位:千円)	
	[まちづくり支援課] 結婚支援事業 350千円		分担金	
事業の成果	[子ども支援課] 宇陀こどもプロジェクト 4,400千円 宇陀のレシピ 9,895千円		使用料	
	[健康増進課] 不妊治療費助成事業 500千円		国費	15,207
	[教育総務課] 学力・体力向上事業 6,119千円 児童生徒支援事業 3,200千円		県費	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出会いを創出することにより結婚、定住促進に繋げる。</li> <li>・故郷の良さを再認識し、Uターンへの機会を設ける。</li> <li>・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を行う。</li> <li>・子ども・子育て(教育)支援の充実を行う。</li> </ul>		市債	
			その他	
			一般財源	10,857
			補正額	26,064
			H26補正前予算額	
			H26現計予算額	26,064
	事業の目標	妊娠・出産支援や子育て支援を進め、連携のとれた支援体制を行うことで、若い世代の結婚・出産・子育てに対する希望をかなえる事を目標とする。		特定財源の状況
地域住民生活等緊急支援のための交付金 15,207千円				
備考				

事業区分	新規	事業名	地方創生総合事業「多世代・多機能拠点の形成」		
所管課	147	まちづくり支援課 (企画財政部)	宇陀市予算		
事業の目的	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域が連携し、「まち」の活性化を行う。 また、地域交流・地域支え合いの拠点としての機能を強化し、心豊かな地域コミュニティの形成を図る。		区分 No.	区分名	
			款	2	総務費
			項	1	総務管理費
			目	19	地方創生総合事業費
細目					
根拠条例等	まち・ひと・しごと創生法第10条				
総合計画	基本計画 第6章 みんなで創る協働と参画のまち				
H26年度事業の概要	[まちづくり支援課] まちづくり協議会促進事業 28,024千円 [企画課] 複合施設基本構想策定事業 3,000千円 [介護福祉課] 高齢者サポート隊 950千円 [健康増進課] ウェルネスシティ推進事業 4,510千円 地域包括ケアネットワーク推進事業 1,000千円 ウェルネスシニア健康学校事業 2,986千円 [生涯学習課] ラジオ体操事業 318千円		財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の成果	・地域の個性を生かしたまちづくりを推進する。 ・市民主体のまちづくり組織を形成する。 ・高齢者等の異変を察知し、官民協同で高齢者を見守る。 ・健康長寿・介護予防と認知症予防や世代間交流を行う。 ・ウェルネスシティ宇陀市構想を推進する。		分担金	
使用料					
国費				22,716	
県費					
市債					
その他	1,854				
一般財源	16,218				
補正額	40,788				
H26補正前予算額					
H26現計予算額	40,788				
事業の目標	・「しごと」と「ひと」の好循環を支えるためには、「まち」に活力を取り戻し、人々が安心して暮らす社会環境をつくり出す。 ・高齢者等の意識を変え、健康寿命を延伸する。		特定財源の状況		
			地域住民生活等緊急支援のための交付金 22,716千円 雑入 1,854千円		
備考					

事業区分	新規	事業名	宇陀市総合戦略策定業務委託事業				
所管課	147	まちづくり支援課	(企画財政部)		宇陀市予算		
事業の目的	国及び奈良県が策定するまち・ひと・しごと総合戦略と連携し、まち・ひと・しごと創生法に基づく本市の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(以下「総合戦略」という。)の策定業務について委託を行う。 総合戦略では、本市が安定した人口構造を保持し、若い世代を中心に、将来に渡って市民が安心して働き、希望に応じた結婚、出産、子育てをすることができる地域社会を構築する方針について検討を行う。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	19	地方創生総合事業費
細目	1	地方創生総合事業費 (まちづくり支援課)					
根拠条例等	まち・ひと・しごと創生法第9条第10条						
総合計画							
H26年度事業の概要	宇陀市総合戦略策定内容 (1)人口ビジョン 長期的な人口ビジョンとして策定。本市人口の現状と将来の姿を示し、人口問題に関する基本認識の共有を図り、取り組むべき将来の方向を示す。 (2)総合戦略 5カ年計画として策定。本市人口の現状と将来の姿を踏まえ、本市が安定した人口構造を保ち、将来に渡って活力ある地域社会を実現するための計画を示す。毎年定期的に見直し、必要な改訂を加える。 ・策定委員謝礼 5回開催(21人) 357千円 ・策定委員旅費 100千円 ・消耗品 118千円 ・郵送料 50千円 ・策定業務委託料 9,396千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	平成27年度から今後5カ年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「宇陀市総合戦略」を策定する。				使用料		
					国費	5,850	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	4,171	
補正額	10,021						
H26補正前予算額							
H26現計予算額	10,021						
事業の目標	市の特色や地域資産を生かした計画を平成27年度中に策定する。				特定財源の状況		
					地域住民生活等緊急支援のための交付金 5,850千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	<b>徴収対策課 一般経費</b>				
所管課	64	徴収対策課	(企画財政部)		宇陀市予算		
事業の目的	市税・国保税の納期内納税指導及び滞納者の実情調査、財産調査を行って滞納整理をし、滞納税の縮減と早期税込確保を円滑に実施する。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	2	徴税費
					目	3	徴収対策費
細目	1	本庁徴収対策費					
根拠条例等	地方税、国税徴収法、宇陀市税条例、宇陀市国民健康保険税条例						
総合計画	基本計画 第6章 第4節 行財政改革の推進						
H26年度 事業の概要	単位:千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	節 名	補正前予算	補正額	補正後予算	分担金		
	賃金(臨時職員賃金・交通費)	3,050	▲ 3,050	0	使用料		
	旅費(滞納整理・調査旅費)	158		158	国 費		
	需用費(消耗品・燃料代・印刷製本費)	908		908	県 費		
	役務費(郵送料・預金照会手数料等)	978		978	市 債		
	委託料(土地鑑定業務委託料・弁護士委託料)	506	▲ 212	294	その他	▲ 211	
	使用料及び賃借料(通行料)	13		13	一般財源	▲ 3,051	
	負担金、補助及び交付金(研修負担金)	70		70	補正額	▲ 3,262	
	補償、補填及び賠償金(裁判費用)	8		8	H26補正前予算額	5,699	
公債費(自動車重量税)	8		8	H26現計予算額	2,437		
合 計	5,699	▲ 3,262	2,437				
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市税徴収率                      平成21年度 88.01% → 平成22年度 88.61% →                      平成23年度 90.23% → 平成24年度 91.08% →                      平成25年度 91.81% → 平成26年度 92.50%超見込み</li> <li>・国保税徴収率                      平成21年度 72.11% → 平成22年度 72.49% →                      平成23年度 73.54% → 平成24年度 74.26% →                      平成25年度 78.74% → 平成26年度 80.00%超見込み</li> </ul>						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度の市税と国保税の徴収率アップ、併せて職員の資質向上及び徴収・滞納処分の強化を図る。                      差押件数目標100件以上                      差押えによる換価充当額 1,000万円以上                      市税現年度分徴収率 98.2%以上                      滞納繰越分徴収率 23.0%以上                      市税全体の徴収率 92.5%以上を目標とする。</li> <li>・国保税の平成25年度徴収実績を上回る徴収率の確保</li> </ul>				特定財源の状況 諸収入 ▲211千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	市長及び市議会議員選挙費																																								
所管課	821	選挙管理委員会	(総務部総務課内)																																								
事業の目的 宇陀市長の任期満了(平成26年3月27日)及び市議会議員の任期満了(平成26年4月30日)に伴い、平成26年4月27日に同一選挙を執行。			宇陀市予算																																								
			区分	No.	区分名																																						
			款	2	総務費																																						
			項	4	選挙費																																						
			目	2	市長及び市議会議員選挙費																																						
細目	1	市長及び市議会議員選挙費																																									
根拠条例等	公職選挙法 第34条の2 第1項																																										
総合計画																																											
H26年度 事業の概要	執行経費の精算 (千円)		財源の内訳 (単位:千円)																																								
	<table border="1"> <tr><td>管理者、立会人等報酬</td><td>△ 6</td></tr> <tr><td>職員手当</td><td>△ 3,000</td></tr> <tr><td>賃金</td><td>△ 179</td></tr> <tr><td>報償費(ポスター掲示場謝礼)</td><td>△ 8</td></tr> <tr><td>需用費(消耗品費、印刷等)</td><td>△ 468</td></tr> <tr><td>役務費(郵送代、機械点検手数料)</td><td>△ 2,212</td></tr> <tr><td>委託料(ポスター掲示場、開票所設営等)</td><td>△ 2,644</td></tr> <tr><td>使用料、賃借料(会場使用料)</td><td>△ 279</td></tr> <tr><td>負担金</td><td>△ 7,000</td></tr> <tr><td>合計</td><td>△ 15,796</td></tr> </table>	管理者、立会人等報酬	△ 6	職員手当	△ 3,000	賃金	△ 179	報償費(ポスター掲示場謝礼)	△ 8	需用費(消耗品費、印刷等)	△ 468	役務費(郵送代、機械点検手数料)	△ 2,212	委託料(ポスター掲示場、開票所設営等)	△ 2,644	使用料、賃借料(会場使用料)	△ 279	負担金	△ 7,000	合計	△ 15,796	<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>▲ 15,796</td></tr> <tr><td>補正額</td><td>▲ 15,796</td></tr> <tr><td>H26補正前予算額</td><td>47,287</td></tr> <tr><td>H26現計予算額</td><td>31,491</td></tr> </table>			分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	▲ 15,796	補正額	▲ 15,796	H26補正前予算額	47,287	H26現計予算額
管理者、立会人等報酬	△ 6																																										
職員手当	△ 3,000																																										
賃金	△ 179																																										
報償費(ポスター掲示場謝礼)	△ 8																																										
需用費(消耗品費、印刷等)	△ 468																																										
役務費(郵送代、機械点検手数料)	△ 2,212																																										
委託料(ポスター掲示場、開票所設営等)	△ 2,644																																										
使用料、賃借料(会場使用料)	△ 279																																										
負担金	△ 7,000																																										
合計	△ 15,796																																										
分担金																																											
使用料																																											
国費																																											
県費																																											
市債																																											
その他																																											
一般財源	▲ 15,796																																										
補正額	▲ 15,796																																										
H26補正前予算額	47,287																																										
H26現計予算額	31,491																																										
事業の成果	確定有権者数 28,353人 市長選挙 投票者数 21,609人 投票率 76.21% 市議会議員選挙 投票者数 21,608人 投票率 76.21%																																										
事業の目標			特定財源の状況																																								
備考																																											

事業区分	継続	事業名	<b>住宅新築資金貸付事業</b>					
所管課	102	人権推進課	(市民環境部)		宇陀市予算			
事業の目的	歴史的社会的理由により、生活環境等の安定向上が阻害されている地域の環境改善を図るため、町村条例に基づき貸付を行った「住宅新築資金」「宅地取得資金」及び「住宅改修資金」について、貸付を行った資金を公正で適正かつ効率的に回収すること。				区分	No.	区分名	
					款	3	民生費	
					項	1	社会福祉費	
					目	7	人権行政推進費	
細目	1	人権行政推進費						
根拠条例等	奈良県住宅新築資金等貸付助成事業補助金交付要綱							
総合計画	基本計画 第4章 第1節 誰もが尊重される共生のまちづくり							
H26年度事業の概要	貸付制度(新築・宅地・改修)は、平成13年度で廃止されたが、その後の償還等に係る事務を行っている。公正で効率的に償還を進めるために、奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合に加入し、債権の回収を管理組合が行い、その会計処理を特別会計で処理している。 貸付資金の回収を行っている奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合が資金の借受人の破産などにより回収不能と判断した21,643,411円について、回収不能の4分の3を県補助金として16,226千円を受け入れ、残りの4分の1を一般会計から特別会計に5,418千円を繰出して精算するものである。				財源の内訳 (単位:千円)			
					分担金		使用料	
事業の成果	回収不能と判断された債権 (円)				国費			
	区分	件数	貸付元金	貸付利子	償還額	未償還額	未到来利子	回収不能額
	新築	3	15,900,000	5,349,323	14,547,044	6,702,279	277,777	6,424,502
	改修	1	3,500,000	1,003,780	2,128,091	2,375,689	0	2,375,689
	宅地	3	15,000,000	5,224,966	7,183,371	13,041,595	198,375	12,843,220
	合計	7	34,400,000	11,578,069	23,858,506	22,119,563	476,152	21,643,411
	一般財源	5,418	市債					
	その他		一般財源	5,418				
	補正額	5,418	H26補正前予算額	5,870				
	H26現計予算額	11,288						
事業の目標	住宅新築資金等貸付金を借受人より回収する。 平成26年度当初債権数237件				平成26年度債権回収状況 (円)			
	現年度		過年度		合計		未済額	
調定額	収入額	調定額	収入額	調定額	収入額			
26,335,999	3,904,088	503,390,626	5,787,360	529,726,625	9,691,448	520,035,177		
(平成26年8月末現在)								
備考								
				特定財源の状況				

事業区分	継続	事業名	菟田野人権交流センター改修事業				
所管課	102	人権推進課	(市民環境部)		宇陀市予算		
事業の目的	宇陀市あらゆる差別の撤廃・人権擁護に関する審議会において、平成23年11月に人権交流センターの今後のあり方についての答申に基づき、将来的に交流センターを1ヶ所に統合する方向であり、菟田野人権交流センターをその拠点と位置づけるとともに、地域振興の拠点と位置づけ、新たな総合的施設の建築を検討する。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	1	社会福祉費
					目	8	人権交流センター費
細目	41	菟田野人権交流センター改修事業費					
根拠条例等	宇陀市人権交流センター等設置及び運営に関する条例						
総合計画	基本計画 第4章 第1節 誰もが尊重される共生のまちづくり						
H26年度事業の概要	耐震補強・大規模改修実施設計業務委託費 ▲15,702千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	耐震補強設計診断判定手数料 ▲600千円				分担金		
事業の成果	合計 ▲16,302千円				使用料		
					国費		
					県費		
					市債	▲ 15,400	
					その他		
					一般財源	▲ 902	
					補正額	▲ 16,302	
				H26補正前予算額	16,302		
				H26現計予算額			
事業の目標	宇陀市内の人権交流センターの統合(一元化)を行い、人権と福祉のまちづくりの拠点とする。				特定財源の状況		
					合併特例債 ▲15,400千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	子ども医療費助成事業				
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市予算		
事業の目的	子どもを療育している市民に対して当該子どもに係る医療費の一部を助成することで、子どもの健康の保持及び福祉の増進などを図ることを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	1	児童福祉総務費
細目	1	本庁児童福祉総務費					
根拠条例等	宇陀市子ども医療費助成条例 同条例施行規則						
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実						
H26年度事業の概要	平成26年1月診療から10月診療にかかる助成額 通院 17,620,119円 入院 2,228,662円				財源の内訳 (単位:千円)		
	平成27年1月末予算残額 11,148,000円・・・① 平成26年11月・12月診療に係る助成見込額 通院 5,148,000円・・・② 入院 1,000,000円・・・③ ①-②-③=5,000,000円・・・不用額 (うち市単分500千円)				分担金		
事業の成果	子ども医療費助成状況				使用料		
		H24年度(実績)	H25年度(実績)		国費		
	医療資格者証所持者(年度末)(人)	1,215	1,146		県費	▲ 2,250	
	助成件数(件)	13,967	14,911		市債		
	医療費助成額(円)	23,805,358	24,313,459		その他		
				一般財源	▲ 2,750		
				補正額	▲ 5,000		
				H26補正前予算額	32,328		
				H26現計予算額	27,328		
事業の目標	①医療を受けやすくし、早期治療により疾病の重症化を防ぐ。 ②親の経済的負担を軽減する。 ③子育てしやすい環境を醸成し、人口の流出を防ぐ。				特定財源の状況		
					県補助金(子ども医療費助成補助金) ▲2,250千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	児童措置費				
所管課	126	子ども支援課	(健康福祉部)		宇陀市予算		
事業の目的	・児童扶養手当・・・父又は母と生計を同じくしていない児童や父又は母が重度の障害の状態にある児童が養育されている家庭の生活の安定と自立を助け、児童の健全育成を図ることを目的に支給する。 ・児童手当・・・次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するため、中学校終了前までの子どもについて支給する。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	2	児童措置費
細目	1	本庁児童措置費					
根拠条例等	児童扶養手当法・児童手当法						
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち						
H26年度事業の概要	児童扶養手当・・・受給資格者(ひとり親家庭の父や母など)が監護・養育する子どもの数や所得により決定。 全部支給41,020円 一部支給 9,680円～41,010円 2人目5,000円 3人目以降3,000円/人 加算 児童手当・・・3歳未満、3歳～小学生(第3子以降)月額15,000円、3歳～小学生(第1子・第2子)、中学生 月額10,000円 特例給付5,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		国費
事業の成果	児童扶養手当 平成26年度実績 107,342,400円 補正額843千円 児童手当 被用者3歳未満 ▲162人(3,492人確)×15,000円=▲2,430千円 被用者3歳以上小学校修了前 ▲162人(16,343人確)×10,000円=▲1,620千円 非被用者3歳以上小学校修了前 ▲544人(8,616人確)×10,000円=▲5,440千円 非被用者3歳未満、3歳以上小学校修了前 30人(3,324人確)×15,000円=450千円 特別児童扶養手当支給事務費単価改正により54千円(国庫委託金の増)				使用料		
					県費	▲ 1,418	
					市債		
					その他		
					一般財源	▲ 308	
					補正額	▲ 8,197	
H26補正前予算額	492,600						
H26現計予算額	484,403						
事業の目標	児童扶養手当・・・児童が養育されている家庭の生活の安定と自立を助け、児童の健全育成を図る。 児童手当・・・次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する。				特定財源の状況		
					児童扶養手当負担金(国費) 280千円 児童手当負担金(国費) ▲6,805千円 (県費) ▲1,418千円 特別児童扶養手当事務取扱交付金(国費) 54千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	民間保育所運営補助事業			
所管課	126	子ども支援課	(健康福祉部)			
			宇陀市予算			
事業の目的	民間保育所に対し、その振興を図るため補助金を交付することにより、児童福祉の増進に寄与する。			区分	No.	区分名
				款	3	民生費
				項	2	児童福祉費
				目	2	児童措置費
				細目	1	本庁児童措置費
根拠条例等	児童福祉法第35条第3項・宇陀市保育の実施に関する条例及び同条例施行規等・宇陀市民間保育所運営補助金交付要綱					
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち					
H26年度事業の概要	延長保育事業を実施しているしらゆり保育園の補助金額において、見込んでいた額よりも少ないため減額補正する。 (単位千円) 県補助金(延長保育分) 予算 3,446 決算見込 1,333 補正額 ▲2,113 民間保育所運営補助金(延長保育分) 5,169 2,000 ▲3,169			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金		
事業の成果	現在榛原地域では公立保育所だけでは、待機児童が発生する。民間保育所があることにより、待機児童の発生を食い止め、市民の子育て支援の充実を図っている。			使用料		
				国費		
				県費	▲ 2,113	
				市債		
				その他		
				一般財源	▲ 1,056	
				補正額	▲ 3,169	
H26補正前予算額	6,749					
H26現計予算額	3,580					
事業の目標				特定財源の状況		
				延長保育事業費補助金 ▲2,113千円		
備考						

事業区分	継続	事業名	ひとり親家庭等福祉費		
所管課	126	子ども支援課 (健康福祉部)	宇陀市予算		
事業の目的	ひとり親家庭に対するきめ細やかな福祉サービスの展開と母子家庭に対する経済的自立を支援する。		区分	No.	区分名
			款	3	民生費
			項	2	児童福祉費
			目	6	ひとり親家庭等福祉費
細目	1	本庁ひとり親家庭等福祉費			
根拠条例等	母子及び寡婦福祉法第45条				
総合計画	基本計画 第2章 第5節 子育て支援が充実したまち				
H26年度事業の概要	母子家庭等対策総合支援事業(高等職業訓練促進給付金) 転出や自立により給付金支給の必要がなくなったため、減額する。  6,200千円(当初)－3,000千円(執行見込)=3,200千円(執行残額)		財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金		
事業の成果	生活の安定に資する資格の取得を促進するため、当該資格に係る養成訓練受講期間のうち、2年間について母子家庭等高等職業訓練促進給付金を支給することにより生活の負担の軽減を図り、資格取得を容易にする。		使用料		
			国費	▲ 2,400	
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	▲ 800	
	補正額		▲ 3,200		
	H26補正前予算額		6,200		
	H26現計予算額		3,000		
事業の目標			特定財源の状況		
			母子家庭等対策総合支援事業補助金 ▲2,400千円		
備考					

事業区分	継続	事業名	生活保護事務実施事業																															
所管課	121	厚生保護課	(健康福祉部)		宇陀市予算																													
事業の目的	・生活保護受給者に最低限度の生活を保障すると共に自立助長を図る。 ・生活保護の適正な運営を確保する。 ・住宅を喪失した者及び喪失する恐れのある者で就労能力のある者を対象に、住宅支援給付金を支給すると共に、就労支援員を設置し、住宅の確保及び就労の機会確保に向けた支援を行う。 ・対応年数を迎えた生活保護システムの更新を図る。				区分 No.	区分名																												
					款	3	民生費																											
					項	3	生活保護費																											
					目	1	生活保護総務費																											
					細目	1	生活保護総務費																											
根拠条例等	生活保護法第19条(第1号法定受託事務)																																	
総合計画	基本計画 第2章 第6節 心豊かな地域福祉の充実																																	
H26年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="3">(千円)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>予算額</th> <th>決算見込額</th> <th>不用額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃金</td> <td>2,848</td> <td>2,659</td> <td>184</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,862</td> <td>1,462</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>12,631</td> <td>8,667</td> <td>3,964</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td>828</td> <td>532</td> <td>296</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>18,169</td> <td>13,320</td> <td>4,844</td> </tr> </tbody> </table>					(千円)				予算額	決算見込額	不用額	賃金	2,848	2,659	184	委託料	1,862	1,462	400	備品購入費	12,631	8,667	3,964	扶助費	828	532	296	計	18,169	13,320	4,844	財源の内訳 (単位:千円)	
		(千円)																																
	予算額	決算見込額	不用額																															
賃金	2,848	2,659	184																															
委託料	1,862	1,462	400																															
備品購入費	12,631	8,667	3,964																															
扶助費	828	532	296																															
計	18,169	13,320	4,844																															
事業の成果	賃金→就労支援員期末手当の減額分 委託料→生活保護システム改修委託料の内、就労自立給付金システムの見直しによる減額分 備品購入費→生活保護システム更新事業見直しに伴う減額分 扶助費→住宅手当給付者減に伴う減額				分担金																													
					使用料																													
					国費	▲ 3,672																												
					県費	▲ 506																												
					市債																													
					その他																													
					一般財源	▲ 666																												
				補正額	▲ 4,844																													
				H26補正前予算額	25,731																													
				H26現計予算額	20,887																													
事業の目標					特定財源の状況																													
					生活保護適正実施推進事業費補助金 ▲3,672千円 奈良県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金 ▲506千円																													
備考																																		

事業区分	継続	事業名	がん検診事業				
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市予算		
事業の目的	宇陀市における死因別順位は、1位が悪性新生物(がん)、2位心疾患、3位肺炎となっており、がんの早期発見のために検診は最も重要である。市民にがん検診の機会を提供し、疾病の予防を目的として健康診査を実施する。				区分 No.	区分名	
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	4	健康づくり費
					細目	5	保健センター健康づくり費
根拠条例等	宇陀市健康診査実施に関する要綱						
総合計画	基本計画 第2章 第1節 健康づくりの推進						
H26年度事業の概要	委託料(集団検診)の予算執行見込み額の減。 大腸がん検診委託料 3,502千円(執行見込) - 3,700千円(当初) = ▲198千円 胃がん検診委託料 6,025千円(執行見込) - 6,570千円(当初) = ▲545千円 子宮がん検診委託料 1,818千円(執行見込) - 2,376千円(当初) = ▲558千円 乳がん検診委託料 3,030千円(執行見込) - 3,440千円(当初) = ▲410千円 肺がん検診委託料 2,603千円(執行見込) - 2,678千円(当初) = ▲75千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	がん検診受診率は奈良県平均より高い。毎年、十数名のがん確定診断者があり、早期治療につなげている。				分担金		
使用料							
国費							
県費							
市債							
事業の成果					その他		
					一般財源	▲ 1,786	
					補正額	▲ 1,786	
					H26補正前予算額	18,620	
					H26現計予算額	16,834	
事業の目標	市民に検診の重要性を周知し、受診勧奨に努め、受診率を高める。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	簡易水道事業会計繰出金				
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)		宇陀市予算		
事業の目的	水道法の規定に基づき、簡易水道事業を実施。給水人口12,458人(平成26年12月末)の加入者に安心、安全、安定した飲料水の供給を目指して水道施設の管理運営を行っている。				区分	No.	区分名
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	5	簡易水道費
					細目	1	簡易水道費
根拠条例等	宇陀市簡易水道事業等に関する条例・宇陀市簡易水道給水条例						
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備						
H26年度事業の概要	簡易水道事業の事業費精算により3,758千円の減額。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	▲ 3,758	
					補正額	▲ 3,758	
					H26補正前予算額	295,415	
					H26現計予算額	291,657	
事業の目標					特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	住宅用太陽光発電システム設置費補助事業				
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)		宇陀市予算		
事業の目的	地球温暖化の防止及び環境保全意識の高揚を図るため、自ら居住する住宅に太陽光発電システムを設置する者に対して補助金を交付する。				区分 No.	区分名	
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	8	環境衛生費
					細目	1	本庁環境衛生費
根拠条例等	宇陀市太陽光発電システム設置補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第1章 第1節 自然環境の保全と活用						
H26年度事業の概要	住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金交付要綱に基づき、自ら居住する住宅に発電システムを導入した者に5万円相当のウッピー商品券を交付する。ただし、1住宅に1回とする。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	太陽光発電システムは、自然エネルギーである太陽光を使う環境に配慮したシステムである。 太陽光発電を取り入れる家庭が増えると、火力発電の負担を軽減できるため、二酸化炭素の排出量の抑制が図れる。  交付件数 平成25年度 49件 2,450,000円 平成26年度 32件 (平成27年1月19日現在)				使用料		
					国費	2,250	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	250	
					補正額	2,500	
H26補正前予算額	2,500						
H26現計予算額	5,000						
事業の目標	補助金としてウッピー商品券を交付して、宇陀市内の地域消費喚起を促し地域経済の活性化へつなげる。 地球温暖化の原因とされる二酸化炭素の削減やエネルギー問題への意識高揚を図り、環境に配慮した持続的な発展のため普及を進める。				特定財源の状況		
					地域住民生活等緊急支援のための交付金 2,250千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	下水道事業会計繰出金				
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)		宇陀市予算		
事業の目的	下水道事業特別会計に対する繰出金				区分	No.	区分名
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	11	下水道費
					細目	1	下水道費
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備						
H26年度事業の概要	下水道事業の事業費精算により6,198千円の減額。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	▲ 6,198	
補正額	▲ 6,198						
	H26補正前予算額	368,135					
	H26現計予算額	361,937					
事業の目標					特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	東宇陀環境衛生組合負担金事業【財源更正】				
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)		宇陀市予算		
事業の目的	清掃事業(一般行政経費)については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るもので、し尿処理及び可燃性ごみの焼却を適正に行う。				区分 No.	区分名	
					款	4	衛生費
					項	2	清掃費
					目	1	清掃総務費
					細目	1	清掃総務費
根拠条例等	宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例						
総合計画	基本計画 第1章 第2節 生活環境の整備						
H26年度事業の概要	東宇陀環境衛生組合負担金 (1・2号焼却炉等整備工事負担金)  整備工事負担金26,568千円×76.53%=20,332千円  (単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
					使用料		
					国費		
					県費		
				市債	14,800		
				その他			
事業の成果	平成26年度東宇陀環境衛生組合処理経費按分率  宇陀市・・・76.53% 曾爾村・・・11.625% 御杖村・・・11.85%  按分率算出基礎ゴミ量(平成23～25年平均) 宇陀市室生・・・ 935,277kg 37.73% 宇陀市榛原・・・ 1,543,623kg 62.27%				一般財源	▲ 14,800	
					補正額		
					H26補正前予算額	110,733	
					H26現計予算額	110,733	
事業の目標	東宇陀クリーンセンターの適正な施設管理運営に努める。				特定財源の状況		
					過疎対策事業債	5,800千円	
					合併特例債	9,000千円	
備考							

事業区分	継続	事業名	一般廃棄物処理事業				
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)		宇陀市予算		
事業の目的	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。				区分 No.	区分名	
					款	4	衛生費
					項	2	清掃費
					目	2	じん芥処理費
					細目	3	本庁じん芥処理費
根拠条例等	宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例						
総合計画	基本計画 第1章 第3節 循環型社会の構築						
H26年度事業の概要	平成26年度に東宇陀クリーンセンター機能検査及び可燃ごみ処理施設広域化の検討資料を作成する計画であったが、平成27年度に奈良県との協働による奈良モデル事業として、曽爾村と御杖村と共に宇陀地域ごみ処理広域化の検討することとし、平成26年度事業費予算を減額する。 委託料・・・・・・▲2,920千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	施設の実績をもとに、ごみ量、灰量、ごみ質、灰質等を調査し、処理負荷並びに処理程度を検証し、あわせて施設の損傷状況を検査することにより、適正な運営指針を得る。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
一般財源	▲ 2,920						
補正額	▲ 2,920						
H26補正前予算額	2,920						
H26現計予算額							
事業の目標	宇陀市における可燃物処理の今後の処理計画を検討するための基礎的な資料を作成し、効率的な廃棄物処理を行う。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	新規	事業名	農地台帳システム整備事業				
所管課	841	農業委員会	(農林商工部農林課内)		宇陀市予算		
事業の目的	平成26年4月1日に施行された改正農地法により、農業委員会が保有する農地の情報を1筆ごとに整備することとなり、法定化された項目を満たす台帳システムを整備する。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	1	農業委員会費
					細目	1	農業委員会費
根拠条例等	農地法						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H26年度事業の概要	当初計画は既存システムの改修として県へ補助金申請をしたが、見直しの指導があり、新規導入に変更したことに伴い事業費も変更するもの。 全体事業費 3,936千円 (当初 9,504千円) うち県費 2,534千円 (当初 8,618千円) うち一般財源 1,402千円 (当初 886千円) システム導入費 1,500,000円×1.08=1,620,000円(県費) 現行台帳システムからのデータ抽出作業費 846,000円×1.08=913,680円(県費) 抽出作業にかかる保守(問合せ対応) 180,000円×1.08=194,400円(一般) 住基・固定データ抽出費 1,117,000円×1.08=1,206,360円(一般)				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	農地台帳システムを整備することにより、農地情報公開が可能になり、農地の集積・集約化が図れる。				使用料		
					国費		
					県費	▲ 6,084	
					市債		
					その他		
					一般財源	516	
					補正額	▲ 5,568	
H26補正前予算額	9,504						
H26現計予算額	3,936						
事業の目標					特定財源の状況		
					農地台帳システム整備事業費補助金 ▲6,084千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	経営体育成支援事業					
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市予算			
事業の目的	昨今の日本の農業は農業所得の激減、農業従事者の減少・高齢化の進展、農地面積の減少等を受け厳しい状況におかれている。このような中で、農業生産の持続性を確保し、意欲ある多様な経営体の育成・確保を図っていくことが必要である。このため、それぞれの経営体が直面している課題に応じた、きめ細やかな支援の実施を通じ意欲ある多様な経営体を育成・支援する。				区分 No.	区分名		
					款	5	農林水産業費	
					項	1	農業費	
					目	3	農業振興費	
細目	7	経営体育成交付金						
根拠条例等	平成22年6月30日付け宇陀市告示第76号宇陀市経営体育成支援交付金交付要綱							
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化							
H26年度事業の概要	融資主体型補助事業費 計画事業費 4事業体 30,000,000円(内、補助金9,000,000円) 変更事業費 2事業体 15,798,320円(内、補助金3,969,000円) 差額 2事業体 14,201,680円(内、補助金5,031,000円)の減 内訳 A 経営体 事業費 12,567,999円(内補助金3,000,000円) B 経営体 事業費 3,230,321円(内補助金969,000円)				財源の内訳 (単位:千円)			
					分担金		使用料	
事業の成果	新規就農者、認定農業者、集落営農等適切な人・農地プラン作成地区で経営改善を目指す中心経営体等に位置づけられた地域農業を担う者が、農業機械の更新・導入及び、ハウスの整備等で、就農の定着及び農業経営規模拡大により、地域の農業を活性化させる。 今回、計画していた2経営体の事業認定要件が受けれず、申請辞退となった。				国費			
					県費	▲ 5,031	市債	
					その他		一般財源	
					補正額	▲ 5,031	H26補正前予算額	9,000
							H26現計予算額	3,969
事業の目標	適切な人・農地プラン作成地区で経営改善を目指す中心経営体等に位置づけられた地域農業を担う者が、農業機械の更新・導入及び、ハウスの整備等で、就農の定着及び農業経営規模拡大により、より一層地域の農業を活性化させ、農業経営の安定を目指す。				特定財源の状況			
					経営体育成支援交付金 ▲5,031千円			
備考								

事業区分	継続	事業名	経営所得安定対策直接支払推進事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市予算		
事業の目的	経営所得安定対策において、農家の申請書類の受付、作付面積の確認事務について行う。また集落営農の法人化に必要な事務費助成、集落営農の経理事務担当者を育成する活動を支援する。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	3	農業振興費
細目	98	経営所得安定対策直接支払推進事業					
根拠条例等	奈良県経営所得安定対策直接支払推進事業費補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H26年度事業の概要	経営所得安定対策の実施に必要な推進活動のうち、市が行う現場における推進活動や要件確認等に必要となる経費を県から予め配分を受けて実施しているが、確認業務の効率化や消耗品等の節約などの成果により推進事務費の減額が生じた。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	当初予算 5,828千円 執行予定 2,436千円 補正額 3,392千円(減額)				使用料		
	【内 訳】 (千円)				国 費		
	科 目	当初予算	執行予定	補正額	県 費	▲ 3,392	
	賃 金	874	840	▲ 34	市 債		
	報 償 費	1007	539	▲ 468	その他		
	需 用 費	3447	817	▲ 2630	一般財源		
	役 務 費	300	80	▲ 220	補正額	▲ 3,392	
	使 用 料	200	160	▲ 40	H26補正前予算額	5,828	
					H26現計予算額	2,436	
	事業の目標	経営所得安定対策の推進活動を行い、制度加入者の申請書類等の配布・回収の申請手続きを支援し、奈良地域センター等へ情報を提供する。				特定財源の状況	
経営所得安定対策直接支払推進事業補助金 ▲3,392千円							
備考							

事業区分	継続	事業名	宇陀市地籍調査事業														
所管課	145	地籍調査課	(農林商工部)		宇陀市予算												
事業の目的	宇陀市を区域とする土地の保全及びその利用の高度化に資するとともに、地籍の明確化を図るため、土地の実態を科学的且つ総合的に調査する目的とする。				区分 No.	区分名											
					款	5	農林水産業費										
					項	1	農業費										
					目	5	地籍調査費										
					細目	1	本庁地籍調査費										
根拠条例等	国土調査法第6条の4(事業計画の実施等)																
総合計画	基本計画 第3章 第1節 定住拠点の構築																
H26年度事業の概要	県へ要望していた負担金の減額等による為。				財源の内訳 (単位:千円)												
	<p>【補正額】 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>歳入</th> <th>節)</th> <th>科目</th> <th>補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>農業費負担金</td> <td>△ 5,175</td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>節)</td> <td>委託料</td> <td>△ 7,384</td> </tr> </tbody> </table>				歳入	節)	科目	補正額			農業費負担金	△ 5,175	歳出	節)	委託料	△ 7,384	分担金
歳入	節)	科目	補正額														
		農業費負担金	△ 5,175														
歳出	節)	委託料	△ 7,384														
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・榛原檜牧(第3期)地区 調査面積64万㎡(473筆) 原図作成等・地積測定・地籍簿案作成</li> <li>・榛原檜牧(第4期)地区 調査面積72万㎡(406筆) 地籍図根多角測量・一筆地調査・地籍細部図根測量・一筆地測量</li> <li>・地籍調査支援システム保守点検委託料等</li> </ul>				使用料												
					国費												
					県費	▲ 5,175											
					市債												
					その他												
					一般財源	▲ 2,209											
事業の目標					補正額	▲ 7,384											
					H26補正前予算額	31,791											
					H26現計予算額	24,407											
備考					特定財源の状況												
					地籍調査事業費負担金 ▲5,175千円												

事業区分	新規	事業名	基幹集落センターたかぎふるさと館(自動火災報知設備修繕)				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市予算		
事業の目的	平成26年8月7日に、基幹集落センターたかぎふるさと館に落雷があり、自動火災報知設備の受信機の電源ヒューズと感知器回路及びベル回路のヒューズが溶断した。 このため、受信機本体並びに感知器回路上の煙感知器・炎感知器・発信機およびベルの取替えが必要となった。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	1	林業総務費
					細目	2	基幹集落センター費
根拠条例等	宇陀市基幹集落センター条例						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H26年度事業の概要	○需用費3,759,600円(当初1,902,000円)1,857,600円増額 内訳 修繕料 発信器・電鈴・感知器等の取り替え 1,720,000円 消費税 137,600円 合計 1,857,600円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	自動火災報知設備の受信機の電源ヒューズと感知器回路及びベル回路のヒューズを改修することにより、早期に火災の発生を感知し、迅速な避難ができるなど、火災発生時の対処の適正化を図る。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	1,857	
					一般財源	1	
事業の目標	落雷により溶断した自動火災報知設備の受信機の電源ヒューズと感知器回路及びベル回路のヒューズを改修することにより、火災発生時の対処の適正化を図る。				補正額		1,858
					H26補正前予算額		5,790
					H26現計予算額		7,648
事業の目標	落雷により溶断した自動火災報知設備の受信機の電源ヒューズと感知器回路及びベル回路のヒューズを改修することにより、火災発生時の対処の適正化を図る。				特定財源の状況		
					全国自治協会建物損害共済金 1,857千円		
備考	機器内部の損傷により外的な損傷が無く、落雷時において通常管理による発見が困難であった。後、平成26年12月25日の消防用設備の定期点検により損傷が確認され、修繕命令を受けることになった。						

事業区分	継続	事業名	宇陀市産木材利用促進奨励事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市予算		
事業の目的	木材需要の大部分を占める住宅工事を活性化させることにより、市内で生産された木材の利用を促進し、市内の木材・住宅関連産業を中心とする地域経済の活性化を図ることを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	2	林業振興費
					細目	1	林業振興費
根拠条例等	宇陀市産木材利用促進事業商品券交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H26年度事業の概要	住宅新築及び増改築に要する宇陀市産木材の購入費の1/2を市ウッピース商品券により助成する。ただし、助成上限は100千円とする。  住宅新築及び増改築 購入費200千円円を超えるもの 10件×100千円＝1,000千円 購入費100千円程度のもの 10件×50千円＝500千円 合計 1,500千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	市内の豊富な森林資源を住宅等へ利用することを促進し、また市商品券による地域経済の活性化を図った。				使用料		
					国費	1,350	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	150	
事業の目標	宇陀市産木材の利用拡大と定着				補正額	1,500	
					H26補正前予算額	1,500	
					H26現計予算額	3,000	
					特定財源の状況		
備考					地域住民生活等緊急支援のための交付金 1,350千円		

事業区分	継続	事業名	宇陀市有害鳥獣駆除事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市予算		
事業の目的	野生鳥獣による農林産物等への被害を防止するため、有害鳥獣を捕獲する。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	2	林業振興費
					細目	1	林業振興費
根拠条例等	宇陀市有害鳥獣駆除事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H26年度事業の概要	○森林植生保全事業捕獲 イノシシ 158頭から250頭に増頭 92頭×3,000円=276千円増額 オスジカ 120頭から190頭に増頭 70頭×5,000円=350千円増額 メスジカ(4月~6月) 100頭から121頭に増頭 21頭×8,000円=168千円増額 メスジカ(7月~3月) 116頭から199頭に増頭 83頭×8,000円=664千円増額 ○有害鳥獣駆除事業(有害鳥獣銃猟集中捕獲) 銃砲所持者を同一地区に投入 4回×100,000円=400千円から事業要領の変更により 139人×2,200円=306千円に減額 400千円-306千円=94千円減額 合計 1,364千円増額				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	有害鳥獣を捕獲したことにより、農林産物等への被害軽減が図られた。  森林植生保全事業(H26.12.31現在) イノシシ 245頭 オスジカ 181頭 メスジカ 121頭(4月~6月) メスジカ 179頭(7月~3月) サ ル 1頭  有害鳥獣駆除事業(H26.12.31現在) 25人×2,200円=55千円				使用料		
					国費		
					県費	523	
					市債		
					その他		
					一般財源	841	
補正額	1,364						
H26補正前予算額	3,402						
H26現計予算額	4,766						
事業の目標	効率的な捕獲により鳥獣被害の軽減を図る。				特定財源の状況		
					森林植生保全事業補助金 721千円 有害鳥獣駆除事業補助金 102千円 ニホンジカ集中捕獲事業補助金 ▲300千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	森林環境税施業放置林整備事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市予算		
事業の目的	平成18年度施行の「奈良県森林環境税条例」により、市内のスギ・ヒノキの人工林を対象に10年以上間伐による手入れの無い施業放置林について森林所有者に代わって間伐を実施し、森林の発揮すべき環境面の機能を保全する。 森林所有者の事業費負担なし(100%県費)。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	2	林業振興費
細目	11	森林環境税施業放置林整備事業費					
根拠条例等	奈良県森林環境税条例						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H26年度事業の概要	事業概要	間伐面積 計画A=180ha 実施A=120ha			財源の内訳 (単位:千円)		
	事業対象	①人家周辺の山地災害防止に資する区域 ②集落水源の集水区域 ③近畿・東海自然歩道沿いのバッファゾーン ④室生赤目青山国定公園区域 ⑤市が環境保全に重要と位置づける区域			分担金		
事業内容	上記区域内で10年以上放置された人工林を対象に40%以上の間伐を実施			使用料			
【減額の理由】	環境税の基金の積み残しが減少しており、県費の交付決定額が少なかった為。			国費			
事業の成果	H26年度当初予算	71,524千円			県費		
	執行予定	51,524千円(間伐面積≒120ha)			▲ 20,000		
	補正額	20,000千円(減額)			市債		
	(参考)平成18年度～25年度の8ヶ年で、市全体で1024.21haを実施				その他		
					一般財源		
					補正額		
					▲ 20,000		
					H26補正前予算額		
					71,524		
					H26現計予算額		
					51,524		
事業の目標	奈良県森林環境税により実施している事業もH23年度から2期目(H23～H27)に入り、今後も積極的に施業放置林の間伐を実施することで、市内山林の荒廃を阻止し、森林の持つ健全な環境保全機能を回復させる。				特定財源の状況		
					森林環境税施業放置林整備事業委託金 ▲20,000千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	室生分収造林育成事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市予算		
事業の目的	独立行政法人森林総合研究所 農林農地整備センター 奈良水源林整備事務所が実施する分収造林事業を行う団体(室生自治会)に対して補助金を交付する。 分収割合:森林総合研究所40%、室生自治会60%				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	2	林業振興費
細目	84	分収造林育成事業費					
根拠条例等	宇陀市分収造林事業費補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第1節 農林業の活性化						
H26年度事業の概要	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター 奈良水源林整備事務所と室生総自治会長とが協議をし、分収造林地の造林事業(下刈りや間伐、作業道設置等)を実施。 造林事業経費については、100%独立行政法人森林総合研究所が負担。 分収造林地面積=62.88ha				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	今年度は独立行政法人森林総合研究所の予算がつかなかった為、事業主体である室生総自治会が事業を実施できなかったため減額をする。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	▲ 5,000	
					一般財源		
事業の目標					補正額	▲ 5,000	
					H26補正前予算額	5,000	
					H26現計予算額		
					特定財源の状況		
備考	室生自治会が法人格を持たないため、宇陀市長が代表となり自治会に代わって補助申請し、その事業費を補助金として室生自治会へ交付している。				雑入	▲5,000千円	

事業区分	新規	事業名	プレミアム商品券発行事業				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市予算		
事業の目的	宇陀市誕生10周年にあたり、市内消費者の生活支援と消費購買力の市外への流出防止、市内各事業所の売上向上と、市内事業者の活性化を図る目的で、宇陀市内でのみ利用できる「宇陀市誕生10周年記念プレミアム商品券」を発行し、市内消費を喚起する。				区分 No.	区分名	
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	1	商工振興費
					細目	1	本庁商工振興費
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H26年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名称：宇陀市誕生10周年記念プレミアム八（や）っぴー商品券</li> <li>・実施期間：平成27年6月発行予定</li> <li>・発行者：宇陀市</li> <li>・発行総額：315,000千円（25,200冊）</li> <li>・販売価格：1冊10,000円（券面額12,500円）</li> <li>・対象者：市内外問わず希望者に販売（1人最高5冊まで）</li> <li>・プレミアム率：25%（予定）</li> <li>・予算額：負担金 87,800,659円（プレミアム分 63,000,000円）（印刷等事務費 14,594,659円）（換金手数料 10,206,000円）</li> </ul>				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金		
事業の成果	プレミアム商品券の利用により、市民の市内消費が促進され、市内経済の活性化が期待される。				使用料		
					国費	82,482	
					県費		
					市債		
					その他		
一般財源	5,319						
補正額	87,801						
H26補正前予算額							
H26現計予算額	87,801						
事業の目標	プレミアム商品券の流通により、中小商工業者の販わい創出と、併せて地域経済の活性化が図られる。				特定財源の状況		
					地域住民生活等緊急支援のための交付金 82,482千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	<b>ウッピー商品券発行事業</b>																																		
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市予算																																
事業の目的	定住促進奨励金制度、住宅用太陽光発電システム設置費補助金制度、宇陀市産木材利用促進助成制度、出産祝い品贈呈事業、農産物品評会受賞者記念品等に対し、市内事業者にのみ有効な宇陀市内流通商品券を発行し、市内における購買活動の増進、内需振興を図る。				区分 No.	区分名																															
					款	6	商工費																														
					項	1	商工費																														
					目	1	商工振興費																														
					細目	1	本庁商工振興費																														
根拠条例等	宇陀市商品券発行事業実施要綱																																				
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化																																				
H26年度事業の概要	委託先: 宇陀商工会 市内流通商品券発行予定数: 50,740枚 (25,370,000円分)  <予算概要>				財源の内訳 (単位: 千円)																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>商品券等印刷費</td> <td>1,583,609 円</td> </tr> <tr> <td>郵送料</td> <td>81,600 円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>970,200 円</td> </tr> <tr> <td>雑費</td> <td>164,591 円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,800,000 円</td> </tr> </tbody> </table>				項目	金額	商品券等印刷費	1,583,609 円	郵送料	81,600 円	事務費	970,200 円	雑費	164,591 円	合計	2,800,000 円	<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>2,520</td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>280</td></tr> <tr><td>補正額</td><td>2,800</td></tr> <tr><td>H26補正前予算額</td><td>2,831</td></tr> <tr><td>H26現計予算額</td><td>5,631</td></tr> </table>		分担金		使用料		国費	2,520	県費		市債		その他		一般財源	280	補正額	2,800	H26補正前予算額	2,831	H26現計予算額
項目	金額																																				
商品券等印刷費	1,583,609 円																																				
郵送料	81,600 円																																				
事務費	970,200 円																																				
雑費	164,591 円																																				
合計	2,800,000 円																																				
分担金																																					
使用料																																					
国費	2,520																																				
県費																																					
市債																																					
その他																																					
一般財源	280																																				
補正額	2,800																																				
H26補正前予算額	2,831																																				
H26現計予算額	5,631																																				
事業の成果	ウッピー商品券の利用により、市民の市内消費が促進され、市内経済の活性化が期待される。																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th colspan="3">使用状況 (平成26年11月末現在)</th> <th>換金期限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">24</td> <td>発行金額</td> <td>126件</td> <td>11,833,500 円</td> <td rowspan="2">平成25年 12月31日</td> </tr> <tr> <td>換金率</td> <td>99.62%</td> <td>11,788,000 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">25</td> <td>発行金額</td> <td>451件</td> <td>20,993,000 円</td> <td rowspan="2">平成26年 12月31日</td> </tr> <tr> <td>換金率</td> <td>94.55%</td> <td>19,849,000 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">26</td> <td>発行金額(予)</td> <td>100件</td> <td>19,740,000 円</td> <td rowspan="2">平成27年 12月31日</td> </tr> <tr> <td>換金率</td> <td>25.33%</td> <td>5,000,000 円</td> </tr> </tbody> </table>				年度	使用状況 (平成26年11月末現在)			換金期限	24	発行金額	126件	11,833,500 円	平成25年 12月31日	換金率	99.62%	11,788,000 円	25	発行金額	451件	20,993,000 円	平成26年 12月31日	換金率	94.55%	19,849,000 円	26	発行金額(予)	100件	19,740,000 円	平成27年 12月31日	換金率	25.33%	5,000,000 円				
年度	使用状況 (平成26年11月末現在)			換金期限																																	
24	発行金額	126件	11,833,500 円	平成25年 12月31日																																	
	換金率	99.62%	11,788,000 円																																		
25	発行金額	451件	20,993,000 円	平成26年 12月31日																																	
	換金率	94.55%	19,849,000 円																																		
26	発行金額(予)	100件	19,740,000 円	平成27年 12月31日																																	
	換金率	25.33%	5,000,000 円																																		
事業の目標	宇陀市内流通商品券の発行により、購買活動を増進し、市内の地域経済の活性化を図る。				特定財源の状況 地域住民生活等緊急支援のための交付金 2,520千円																																
備考																																					

事業区分	新規	事業名	市有地整備事業 大宇陀下竹春日				
所管課	181	建設課	(建設部)				
事業の目的	当市有地は、隣接するうだ・アニマルパーク臨時駐車場として利用しているが、未整備部分があり有効活用されていないことにより、行楽期には周辺市道交通渋滞を招き地域の生活環境に影響を及ぼしているため、近年のうだ・アニマルパーク及び宇陀松山重伝建地区の来訪者の駐車場需要にあわせ整備を行うもの。						
					区分	No.	区分名
					款	7	土木費
					項	2	道路橋梁費
					目	3	道路新設改良費
細目	29	観光駐車場整備事業					
根拠条例等	「道路法第42条」(道路の維持又は修繕)						
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備						
H26年度事業の概要	観光駐車場整備事業 面積 A=7,150㎡ 駐車場台数 117台 事業期間 H26～H29年度						
	(千円)						
	費目	補正前	補正額	補正後			
	測量設計委託料	8,000	△ 1,300	6,700			
	登記委託料	1,500	△ 1,500	0			
合計	9,500	△ 2,800	6,700				
事業の成果	駐車場整備により、地域の交通環境が改善され、またうだ・アニマルパークや宇陀松山重伝建地区への来訪者の増加に対する受け入れが可能となり、更には緊急時の避難所等の役割を果たす。						
	財源の内訳 (単位:千円)						
	分担金						
	使用料						
	国費						
市債	▲ 2,700						
一般財源	▲ 100						
補正額	▲ 2,800						
H26補正前予算額	9,500						
H26現計予算額	6,700						
事業の目標	特定財源の状況						
	合併特例債 ▲2,700千円						
備考							

事業区分	継続	事業名	急傾斜地崩壊対策事業負担金				
所管課	181	建設課	(建設部)		宇陀市予算		
事業の目的	奈良県土砂対策基本方針に基づき代替性のない避難場所や自力で避難が困難な方が24時間入居している災害時要援護者施設関連を守る対策を優先的に実施する。				区分 No.	区分名	
					款	7	土木費
					項	3	河川費
					目	1	河川総務費
					細目	1	本庁河川総務費
根拠条例等	奈良県土砂対策基本方針						
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現						
H26年度事業の概要	継続事業の早期完了及び代替性のない避難施設を優先的に実施 菟田野下芳野地区(菟田野下芳野地区体育館) 菟田野佐倉地区(菟田野農家高齢者創作館) 大宇陀野依地区(旧野依小学校) 室生龍口地区 負担金 変更前 8,707千円 変更後 9,068千円 差引計 361千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金	104	
事業の成果	避難施設において、急傾斜地崩壊対策工事を行い、地域住民の安全を確保する。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
一般財源	257						
補正額	361						
H26補正前予算額	8,707						
H26現計予算額	9,068						
事業の目標	継続事業の早期完了及び奈良県土砂対策基本方針に基づき、避難施設において対策工事を行い、地域住民を土砂災害から守り安全を確保する。				特定財源の状況		
					急傾斜地崩壊防止対策負担金 104千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	東榛原市民農園整備事業				
所管課	163	公園課	(建設部)		宇陀市予算		
事業の目的	天満台団地と接する里山において、地域住民ニーズのある家族がともに土とふれあい、レクリエーションの場とした市民農園の設置や、斜面にあつては土砂災害防止策と室生ダムの水質を保全するため、スギ、桧等の人工林から根の深いクヌギ等の樹種に転換し、四季の彩りを演出する自然を取り戻す形の公園整備を行う。				区分 No.	区分名	
					款	7	土木費
					項	4	都市計画費
					目	2	公園費
細目	81	東榛原市民農園整備事業					
根拠条例等	宇陀市公園条例						
総合計画	基本計画 第1章 第5節 公園・緑地の整備						
H26年度事業の概要	整備面積 5.6ha 主要工事 農園整備・遊歩道整備・植栽工・溪流整備 事業期間 平成25年度～平成28年度(予定) 平成26年度 全体事業費 (当初) 23,050千円 (変更後) 20,224千円 内補助対象事業費 (当初) 20,000千円(1/2国庫補助) (変更後) 12,800千円( " ) 変更後事業費内訳 工事費(補助) 9,500千円 工事費(単独) 6,824千円 委託費(補助) 3,300千円 事務費 600千円 合 計 20,224千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	公園機能の効果の他に、天満台団地の土砂災害防止と室生ダム湖の水質保全などの効果が期待できる。				使用料		
					国費	▲ 3,600	
					県費		
					市債	▲ 3,800	
					その他		
					一般財源	4,574	
事業の目標	市民農園を行う事によって利用者自らの組織化により、農園運営を始め、公園全体の管理を行う事が可能となり、地域に密着した利用と協働により、施設の維持管理費コストの削減が図られる。				補正額	▲ 2,826	
					H26補正前予算額	23,050	
					H26現計予算額	20,224	
備考					特定財源の状況		
					社会資本整備総合交付金 ▲3,600千円 合併特例債 ▲3,800千円		

事業区分	継続	事業名	市道萩原12号線道路整備事業				
所管課	161	都市計画課	(建設部)		宇陀市予算		
事業の目的	市街地を中心に、より安全で暮らしよい道路網の整備を行い、歩行者や自転車通行者へ配慮した道路整備を進める。				区分 No.	区分名	
					款	7	土木費
					項	4	都市計画費
					目	3	社会資本整備推進事業費
					細目	1	社会資本整備総合交付金事業費
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備						
H26年度事業の概要	(千円)				財源の内訳 (単位:千円)		
	予算科目	予算額	執行	流用	分担金		
	工事費	5,000		▲ 5,000	使用料		
	委託料	6,000		▲ 6,000	国費	▲ 59,800	
	用地費	11,000		▲ 11,000	県費		
	建物補償	70,000		▲ 70,000	市債	▲ 31,100	
	役務費	300	141		その他		
事業の成果	平成26年度実施予定であった家屋調査、測量設計、分筆等登記業務については、平成25年度繰り越し事業費より実施した。また、用地費、補償費については、交渉経緯により平成27年度予定をしている。 密集市街地において、消防自動車等の緊急車両が通行可能となり、地域住民の安心・安全な暮らしを確保する。 南都銀行・大和信用金庫・新町郵便局へのアクセス道路として、また、商業サービス環境の充実と賑わいの創出が図れる。				一般財源	90,900	
					補正額		
					H26補正前予算額	300	
					H26現計予算額	300	
事業の目標	中心市街地周辺を良好な道路環境にすることにより、快適で安全に移動できる道路環境を創る。				特定財源の状況		
					社会資本整備総合交付金 ▲59,800千円 合併特例債 ▲31,100千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	東町西峠線道路改良事業																											
所管課	161	都市計画課	(建設部)		宇陀市予算																									
事業の目的	国道165号萩原交差点の改修工事と合わせて、東町西峠線を開通することにより、天満台団地及び、ひのき坂団地からのアクセス強化と、榛見が丘団地の定住促進、国道370号菟田川通りの渋滞緩和、市街地の道路交通網の整備促進を目的とする。				区分 No.	区分名																								
					款	7	土木費																							
					項	4	都市計画費																							
					目	3	社会資本整備推進事業費																							
細目	1	社会資本整備総合交付金事業費																												
根拠条例等																														
総合計画	基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備																													
H26年度事業の概要	(千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>予算科目</th> <th>予算額</th> <th>流用</th> <th>執行済及び執行予定額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事費</td> <td>130,000</td> <td>5,000</td> <td>82,317</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>11,000</td> <td>6,000</td> <td>5,305</td> </tr> <tr> <td>用地費</td> <td>30,000</td> <td>15,700</td> <td>61,328</td> </tr> <tr> <td>建物補償</td> <td>290,000</td> <td>105,000</td> <td>443,750</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>592,700</td> <td>592,700</td> </tr> </tbody> </table>				予算科目	予算額	流用	執行済及び執行予定額	工事費	130,000	5,000	82,317	委託料	11,000	6,000	5,305	用地費	30,000	15,700	61,328	建物補償	290,000	105,000	443,750	計		592,700	592,700	財源の内訳 (単位:千円)	
	予算科目	予算額	流用	執行済及び執行予定額																										
工事費	130,000	5,000	82,317																											
委託料	11,000	6,000	5,305																											
用地費	30,000	15,700	61,328																											
建物補償	290,000	105,000	443,750																											
計		592,700	592,700																											
【歳入】社会資本整備総合交付金 174,000千円⇒209,427千円 市債 286,400千円⇒347,100千円 平成27年4月の開通を目指し事業を進めてきた結果、当初予算で見込んでいた補償費等に不足を生じたため、各予算から流用により執行した。				分担金																										
事業の成果	近鉄榛原駅北口へのアクセス強化と駅南広場の交通渋滞の緩和を図ると共に、歩行者の安全確保、火災時や地震時の避難経路となる。 安全な道路及び歩道を整備することにより、高萩台自動車駐車場の利用度のアップが期待される。 平成26年度に奈良県宇陀土木事務所が国道165号萩原交差点の改良を計画されている。事業完了に合わせて全線を開通することにより、渋滞緩和や、道路の環境整備が図られる。				使用料																									
					国費	35,427																								
					県費																									
					市債	60,700																								
					その他																									
					一般財源	▲ 96,127																								
				補正額																										
				H26補正前予算額	592,700																									
				H26現計予算額	592,700																									
事業の目標	近鉄榛原駅を中心とした道路整備を行い、交通渋滞の緩和、定住促進、安全性、利便性の向上、災害時の避難路の確保等が図られ、安心・安全なまちづくりが図られる。				特定財源の状況																									
					社会資本整備総合交付金 35,427千円 合併特例債 57,900千円 減収補填債 2,800千円																									
備考																														

事業区分	継続	事業名	宇陀松山活性化事業																												
所管課	161	都市計画課	(建設部)		宇陀市予算																										
事業の目的	宇陀市では、人口の減少と高齢化、地場産業の停滞などにより地域の活力が低下しており、経済社会情勢に対応した都市の再構築(リノベーション)が求められている。松山重要伝統的建造物群保存地区において、酒造りの見学・体験ができ、土産物を販売する観光用酒蔵の整備を行い、地域の活性化、個性的で質の高いまちづくりを目的とする。				区分 No.	区分名																									
					款	7	土木費																								
					項	4	都市計画費																								
					目	3	社会資本整備推進事業費																								
細目	2	リノベーション事業費																													
根拠条例等																															
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興																														
H26年度事業の概要	(千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>予算科目</th> <th>予算額</th> <th>執行</th> <th>流用</th> <th>今回補正</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>3,000</td> <td>2,970</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地費</td> <td>11,500</td> <td></td> <td>▲ 4,700</td> <td>▲ 6,800</td> </tr> <tr> <td>建物補償</td> <td>35,000</td> <td></td> <td>▲ 35,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>300</td> <td>153</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				予算科目	予算額	執行	流用	今回補正	委託料	3,000	2,970			用地費	11,500		▲ 4,700	▲ 6,800	建物補償	35,000		▲ 35,000		役務費	300	153			財源の内訳 (単位:千円)	
	予算科目	予算額	執行	流用	今回補正																										
委託料	3,000	2,970																													
用地費	11,500		▲ 4,700	▲ 6,800																											
建物補償	35,000		▲ 35,000																												
役務費	300	153																													
事業の成果	宇陀松山活性化事業については、奈良県施工の道路事業との調整により県事業として用地買収、建物補償を実施する。 本予算については、東町西峠線に不足が生じたため用地費から4,700千円、建物補償から35,000千円流用する。				分担金																										
					使用料																										
					国費	▲ 21,781																									
					県費																										
					市債	▲ 23,700																									
					その他																										
一般財源	38,681																														
補正額	▲ 6,800																														
H26補正前予算額	10,100																														
H26現計予算額	3,300																														
事業の目標	古くからの酒蔵がある場所で、観光施策と連携し伝統文化の継承と地域の活性化を図る。同時に松山重要伝統的建造物群保存地区への観光客の増加を図る。				特定財源の状況																										
					社会資本整備総合交付金(リノベーション事業) ▲21,781千円 合併特例債 ▲23,700千円																										
備考	要望 24,750千円	交付決定 23,575千円	額の変更(減額要望) ▲20,606千円																												

事業区分	新規	事業名	奈良県広域消防組合 宇陀消防署負担金			
所管課	43	危機管理課	(総務部)			
			宇陀市予算			
事業の目的	奈良県広域消防組合の消防力の充実・強化を図り、市民の生命、身体及び財産を災害から守り、誰もが安心して暮らせるよう奈良県広域消防組合に対して経費負担を行う。			区分	No.	区分名
				款	8	消防費
				項	1	消防費
				目	1	常備消防費
				細目	1	常備消防費
根拠条例等	宇陀広域消防組合同規約第11条及び12条					
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現					
H26年度事業の概要	今年度退職者(4名)に伴う退職手当特別負担金の増			財源の内訳 (単位:千円)		
	市町村名	比率	当初分担金	補正要求額	補正後	
事業の成果	宇陀市	85.14%	926,322千円	18,145千円	944,467千円	
	曾爾村	7.08%	77,021千円	1,509千円	78,530千円	
	御杖村	7.78%	84,640千円	1,658千円	86,298千円	
	合計		1,087,983千円	21,312千円	1,109,295千円	
	社会構造の変化とともに消防業務が全般的に高度化する中で、奈良県広域消防組合は、各種災害や救急に的確に対応し、関係市町村の負託に応えるため、消防活動用資機材、設備、装備等を計画的な図る。	分担金				
	使用料					
	国費					
	県費					
	市債					
	その他					
	一般財源	18,145				
	補正額	18,145				
	H26補正前予算額	926,322				
	H26現計予算額	944,467				
事業の目標	消防は市民の生命や財産を災害等から守る義務があり、消防防災体制強化のため、職員の資質の向上、装備の充実等に必要事業ではあるが、強いコスト意識を持って業務に取り組むとともに、住民サービスの向上と消防防災力の増強を図り、住民の安全安心を確保する。			特定財源の状況		
備考						

事業区分	継続	事業名	<b>防災行政無線システム整備事業</b>																																																			
所管課	43	危機管理課	(総務部)																																																			
事業の目的			<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>No.</th> <th>区分名</th> </tr> <tr> <td>款</td> <td>8</td> <td>消防費</td> </tr> <tr> <td>項</td> <td>1</td> <td>消防費</td> </tr> <tr> <td>目</td> <td>3</td> <td>災害対策費</td> </tr> <tr> <td>細目</td> <td>1</td> <td>災害対策費</td> </tr> </table>		区分	No.	区分名	款	8	消防費	項	1	消防費	目	3	災害対策費	細目	1	災害対策費																																			
区分	No.	区分名																																																				
款	8	消防費																																																				
項	1	消防費																																																				
目	3	災害対策費																																																				
細目	1	災害対策費																																																				
事業の目的			現在、運用中のアナログ波防災行政無線(旧町村別4波)の設備を更新統合し、デジタル波防災行政無線(市内全域1波)に整備し、非常時の情報伝達システムを構築する。																																																			
根拠条例等																																																						
総合計画 基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現																																																						
H26年度事業の概要			<table border="1"> <tr> <th colspan="5">工事入札執行に伴う入札差金</th> </tr> <tr> <th>科目名</th> <th>補正前</th> <th>補正要求額</th> <th>補正後</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>60千円</td> <td></td> <td>60千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>540千円</td> <td></td> <td>540千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>75千円</td> <td></td> <td>75千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>4,320千円</td> <td></td> <td>4,320千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>327,000千円</td> <td>-32,820千円</td> <td>294,180千円</td> <td>入札差金</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>32千円</td> <td></td> <td>32千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td>300千円</td> <td></td> <td>300千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>332,327千円</td> <td>-32,820千円</td> <td>299,507千円</td> <td></td> </tr> </table>		工事入札執行に伴う入札差金					科目名	補正前	補正要求額	補正後	備考	旅費	60千円		60千円		需用費	540千円		540千円		役務費	75千円		75千円		委託料	4,320千円		4,320千円		工事費	327,000千円	-32,820千円	294,180千円	入札差金	使用料及び賃借料	32千円		32千円		補償、補填及び賠償金	300千円		300千円		合計	332,327千円	-32,820千円	299,507千円	
工事入札執行に伴う入札差金																																																						
科目名	補正前	補正要求額	補正後	備考																																																		
旅費	60千円		60千円																																																			
需用費	540千円		540千円																																																			
役務費	75千円		75千円																																																			
委託料	4,320千円		4,320千円																																																			
工事費	327,000千円	-32,820千円	294,180千円	入札差金																																																		
使用料及び賃借料	32千円		32千円																																																			
補償、補填及び賠償金	300千円		300千円																																																			
合計	332,327千円	-32,820千円	299,507千円																																																			
事業の成果			<table border="1"> <tr> <th colspan="2">財源の内訳 (単位:千円)</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>▲ 33,700</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>880</td> </tr> <tr> <td>補正額</td> <td>▲ 32,820</td> </tr> <tr> <td>H26補正前予算額</td> <td>332,327</td> </tr> <tr> <td>H26現計予算額</td> <td>299,507</td> </tr> </table>		財源の内訳 (単位:千円)		分担金		使用料		国費		県費		市債	▲ 33,700	その他		一般財源	880	補正額	▲ 32,820	H26補正前予算額	332,327	H26現計予算額	299,507																												
財源の内訳 (単位:千円)																																																						
分担金																																																						
使用料																																																						
国費																																																						
県費																																																						
市債	▲ 33,700																																																					
その他																																																						
一般財源	880																																																					
補正額	▲ 32,820																																																					
H26補正前予算額	332,327																																																					
H26現計予算額	299,507																																																					
事業の目標			<table border="1"> <tr> <th colspan="2">特定財源の状況</th> </tr> <tr> <td colspan="2">緊急防災・減災事業債 ▲33,700千円</td> </tr> </table>		特定財源の状況		緊急防災・減災事業債 ▲33,700千円																																															
特定財源の状況																																																						
緊急防災・減災事業債 ▲33,700千円																																																						
備考																																																						

事業区分	新規	事業名	消防施設保全管理・整備事業				
所管課	43	危機管理課	(総務部)		宇陀市予算		
事業の目的	効率的な防災活動のため、消防設備施設の整備を推進する。				区分 No.	区分名	
					款	8	消防費
					項	1	消防費
					目	5	消防施設費
					細目	1	本庁消防施設費
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現						
H26年度事業の概要	旧大宇陀人權交流センター(施設含む)売却に伴い、防火水槽・火の見櫓移設費用を計上したが、公売参加者なしのため減額				財源の内訳 (単位:千円)		
	科目名	補正前	補正要求額	補正後	備考		
	委託料	1,296千円	-1,296千円	千円		分担金	
	工事費	6,480千円	-6,480千円	千円		使用料	
	合計	7,776千円	-7,776千円	千円		国費	
事業の成果	消防施設、消防設備等の点検、更新、修繕、維持管理を行うことで、施設設備の機能を保持し災害時の活動に役立てて、住民の被害軽減を図る。				県費		
					市債		
					その他	▲ 5,000	
					一般財源	▲ 2,776	
					補正額	▲ 7,776	
	H26補正前予算額	7,776					
	H26現計予算額						
事業の目標	災害時に備え、消防施設・設備等を整備するとともに、消防水利を整備し初期消火用設備を確保する。				特定財源の状況		
					財産収入	5,000千円	
備考							

事業区分	新規	事業名	小型動力ポンプ付積載車購入事業			
所管課	43	危機管理課	(総務部)			
			宇陀市予算			
事業の目的	消防施設の整備により消防団活動の充実強化を図り、宇陀市民の安全と安心を確保する。			区分	No.	区分名
				款	8	消防費
				項	1	消防費
				目	5	消防施設費
				細目	1	本庁消防施設費
根拠条例等						
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現					
H26年度事業の概要	備品調達入札執行に伴う入札差金				財源の内訳 (単位:千円)	
	科目名	補正前	補正要求額	補正後	備考	
	役務費	112千円		112千円		分担金
	備品購入費	7,000千円	-1,546千円	5,454千円	入札差金	使用料
	公課費	51千円		51千円		国費
	合計	7,163千円	-1,546千円	5,617千円		県費
事業の成果	複雑多様化する災害への対応や、車両の老朽化に伴う消防力の低下を防ぐため、消防車両等更新を計画的に各車両の更新を図る。				その他	▲ 1,469
					一般財源	▲ 77
					補正額	▲ 1,546
					H26補正前予算額	7,163
					H26現計予算額	5,617
事業の目標	老朽化した消防車両を更新することで、消防力の維持向上が図れ災害対応力の向上を目指す。				特定財源の状況	
					地域づくり推進基金繰入金(地域の元気臨時交付金事業) ▲1,469千円	
備考						

事業区分	新規	事業名	学校施設整備事業【榛原西小学校体育館耐震補強】				
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	学校施設は、児童が一日の大半を過ごす活動の場であり、非常災害時には地域住民の応急的な避難場所としての役割を果たすことから、施設の耐震化を進める。 又同時に大規模改修工事も実施し、教育環境の改善を図るとともに、建物の耐久性を図る。  事業実施予定の見直しのため減額				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	2	小学校費
					目	3	耐震化事業費
細目	1	耐震化事業費					
根拠条例等	公立学校施設に係る大規模地震対策関係法令及び地震防災対策関係法令の運用細目						
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実						
H26年度事業の概要	細節	科目	補正前	補正額	補正後	備考	
	需用費	消耗品費等	321	▲ 321	0	事務費	
	役務費	手数料	583	0	583	確認申請等手数料	
	委託料	設計業務	9,000	0	9,000		
		監理業務	10,000	▲ 10,000	0		
		登記業務			0		
	使用料及び賃借料				0		
	工事請負費	建設工事	200,000	▲ 200,000	0	耐震補強等工事	
	公有財産購入費	土地購入			0		
	備品購入費	学校管理備品	4,227	▲ 4,227	0	学校管理備品	
負補交	太陽光設置負担金	350	▲ 350	0			
合計		224,481	▲ 214,898	9,583			
事業の成果	<b>■学校施設整備事業</b>  H24 大宇陀小学校建設事業 H25 榛原小学校校舎耐震補強等工事 大宇陀中学校校舎耐震補強等工事 H26 榛原東小学校屋内運動場耐震補強等工事 室生中学校屋内運動場耐震補強等工事 榛原小学校屋内運動場改築工事 榛原東小学校太陽光発電装置新設工事 室生中学校校舎トイレ改修工事						
	財源の内訳 (単位:千円)						
	分担金						
	使用料						
	国費	▲ 25,866					
	県費						
市債	▲ 187,200						
その他							
一般財源	▲ 1,832						
補正額	▲ 214,898						
H26補正前予算額	224,481						
H26現計予算額	9,583						
事業の目標	平成24年に策定した『宇陀市学校施設耐震化推進計画』に基づき、平成27年度予算において市内の小中学校の耐震率100%を目指す。 又、老朽化した建物の大規模改修工事を行い、教育環境の改善を図り、もって学校教育の円滑な実施に資するとともに、あわせて建物の耐久性の確保を図る。						
	特定財源の状況 学校施設環境改善交付金 ▲25,866千円 全国防災事業債 ▲64,600千円 緊急防災・減災事業債 ▲131,700千円 合併特例債 9,100千円						
備考	<b>■現施設データ</b> 屋内運動場 S53.3 S造 810㎡ Is値0.45						
	<b>■工事概要</b> 屋内運動場耐震補強工事・大規模改修工事						

事業区分	新規	事業名	学校施設整備事業【(仮)室生小学校】【財源更正】																																																												
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)																																																												
			宇陀市予算																																																												
事業の目的	室生地域の豊かな自然環境のもと、子供たちの健やかな成長・発達を促し、豊かな人間性を育む施設として、また、生涯学習の拠点としての地域開放やエコスクール、情報環境、防災拠点機能の充実など様々な機能を備えた体育館の改築整備を行う。 又、平成28年4月に室生地域小学校の再編統合に合わせた校舎の大規模改修工事も実施し、教育環境の改善を図るとともに、建物の耐久性を図る。			区分 No.	区分名																																																										
				款	9	教育費																																																									
				項	2	小学校費																																																									
				目	3	耐震化事業費																																																									
				細目	1	耐震化事業費																																																									
根拠条例等	公立学校施設に係る大規模地震対策関係法令及び地震防災対策関係法令の運用細目																																																														
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実																																																														
H26年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th>細節</th> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正後</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費等</td> <td>630</td> <td>630</td> <td>事務費</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>手数料</td> <td>1,371</td> <td>1,371</td> <td>確認申請等手数料</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">委託料</td> <td>設計業務</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>監理業務</td> <td>25,000</td> <td>25,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>登記業務</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> <td>1,118</td> <td>1,118</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>建設工事</td> <td>926,085</td> <td>926,085</td> <td>耐震補強等工事</td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td>土地購入</td> <td>1,984</td> <td>1,984</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>学校管理備品</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>学校管理備品</td> </tr> <tr> <td>負補交</td> <td>太陽光設置負担金</td> <td>350</td> <td>350</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>958,538</td> <td>958,538</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			細節	科目	補正前	補正後	備考	需用費	消耗品費等	630	630	事務費	役務費	手数料	1,371	1,371	確認申請等手数料	委託料	設計業務	0	0		監理業務	25,000	25,000		登記業務	2,000	2,000		使用料及び賃借料		1,118	1,118		工事請負費	建設工事	926,085	926,085	耐震補強等工事	公有財産購入費	土地購入	1,984	1,984		備品購入費	学校管理備品	0	0	学校管理備品	負補交	太陽光設置負担金	350	350		合計		958,538	958,538		<b>財源の内訳 (単位:千円)</b>	
	細節	科目	補正前	補正後	備考																																																										
	需用費	消耗品費等	630	630	事務費																																																										
	役務費	手数料	1,371	1,371	確認申請等手数料																																																										
	委託料	設計業務	0	0																																																											
		監理業務	25,000	25,000																																																											
		登記業務	2,000	2,000																																																											
	使用料及び賃借料		1,118	1,118																																																											
	工事請負費	建設工事	926,085	926,085	耐震補強等工事																																																										
	公有財産購入費	土地購入	1,984	1,984																																																											
備品購入費	学校管理備品	0	0	学校管理備品																																																											
負補交	太陽光設置負担金	350	350																																																												
合計		958,538	958,538																																																												
事業の成果	<b>■学校施設整備事業</b> H24 大宇陀小学校建設事業 H25 榛原小学校校舎耐震補強等工事 大宇陀中学校校舎耐震補強等工事 H26 榛原東小学校屋内運動場耐震補強等工事 室生中学校屋内運動場耐震補強等工事 榛原小学校屋内運動場改築工事 榛原東小学校太陽光発電装置新設工事 室生中学校校舎トイレ改修工事			<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>▲ 14,543</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>10,800</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,743</td> </tr> <tr> <td>補正額</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>H26補正前予算額</td> <td>958,538</td> </tr> <tr> <td>H26現計予算額</td> <td>958,538</td> </tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費	▲ 14,543	県費		市債	10,800	その他		一般財源	3,743	補正額	0	H26補正前予算額	958,538	H26現計予算額	958,538																																						
	分担金																																																														
	使用料																																																														
	国費	▲ 14,543																																																													
	県費																																																														
	市債	10,800																																																													
	その他																																																														
一般財源	3,743																																																														
補正額	0																																																														
H26補正前予算額	958,538																																																														
H26現計予算額	958,538																																																														
事業の目標	平成24年に策定した『宇陀市学校施設耐震化推進計画』に基づき、平成27年度予算において市内の小中学校の耐震率100%を目指す。 又、老朽化した建物の大規模改修工事を行い、教育環境の改善を図り、もって学校教育の円滑な実施に資するとともに、あわせて建物の耐久性の確保を図る。			<b>特定財源の状況</b>																																																											
				公立学校施設整備費負担金 31,657千円 学校施設環境改善交付金 ▲46,200千円 過疎対策事業債 ▲99,900千円 合併特例債 110,700千円																																																											
備考	<b>■現施設データ</b> 屋内運動場 S49.12 S造 564㎡ Is値0.15 校舎 S58.11 2,247㎡ 新耐震 <b>■工事概要</b> 屋内運動場改築 プール・旧屋内運動場解体 道路工事																																																														

事業区分	新規	事業名	菟田野中学校大規模改修事業																										
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算																								
事業の目的	学校施設は、児童が一日の大半を過ごす活動の場であり、非常災害時には地域住民の応急的な避難場所として役割を果たすことから、施設の改修並びに長寿命化を進める。				区分 No.	区分名																							
					款	9	教育費																						
					項	3	中学校費																						
					目	1	学校管理費																						
細目	1	本庁中学校管理費																											
根拠条例等	公立学校施設に係る大規模地震対策関係法令及び地震防災対策関係法令の運用細目																												
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実																												
H26年度事業の概要	菟田野中学校大規模改修工事に伴う設計業務委託  菟田野中学校の校舎・体育館・ランチルーム(H5年 築21年)の屋根は、老朽化のため大半がひび割れを起こし、雨漏りの度に一部補修を行っている。 施設の長寿命化を図るため、屋根葺き替え工事を行う。又、同施設内の、旧給食センター・プールについては、危険建物として解体撤去を行い、駐車場整備を行い有効活用を図る。				財源の内訳 (単位:千円)																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>細節</th> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>250</td> <td></td> <td>250</td> <td>事務費</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>設計委託</td> <td>10,000</td> <td>▲ 2,068</td> <td>7,932</td> <td>大規模改修工事設計業務</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>10,250</td> <td>▲ 2,068</td> <td>8,182</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 設計委託業務入札結果による委託料の減額				細節	科目	補正前	補正額	補正後	備考	需用費	消耗品費	250		250	事務費	委託料	設計委託	10,000	▲ 2,068	7,932	大規模改修工事設計業務			10,250	▲ 2,068	8,182		分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 ▲ 1,966
細節	科目	補正前	補正額	補正後	備考																								
需用費	消耗品費	250		250	事務費																								
委託料	設計委託	10,000	▲ 2,068	7,932	大規模改修工事設計業務																								
		10,250	▲ 2,068	8,182																									
事業の成果	大規模改修工事の実施により、児童が安全かつ快適に教育が受けられる良好な教育環境が維持できる。				一般財源 ▲ 102																								
					補正額 ▲ 2,068																								
					H26補正前予算額 10,250																								
					H26現計予算額 8,182																								
事業の目標	安全安心な学校施設の整備並びに、地域防災施設として活用されることから、早期改修並びに長寿命化を図る。				特定財源の状況																								
					地域づくり推進基金繰入金(地域の元気臨時交付金事業) ▲1,966千円																								
備考																													

事業区分	新規	事業名	学校施設整備事業【室生中学校校舎等改修】																																									
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算																																							
事業の目的	平成28年4月に室生地域小学校の再編統合に向けて校舎の大規模改修工事を実施する。工事期間中の仮校舎として中学校の空き教室を利用するため、教育環境の改善を図るとともに、今後効果的に建物利用が図れるよう建物改修を行う。				区分 No.	区分名																																						
					款	9	教育費																																					
					項	3	中学校費																																					
					目	1	学校管理費																																					
					細目	1	本庁中学校管理費																																					
根拠条例等	公立学校施設に係る大規模地震対策関係法令及び地震防災対策関係法令の運用細目																																											
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実																																											
H26年度事業の概要	監理業務入札結果による委託料の減額				財源の内訳 (単位:千円)																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>細節</th> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>700</td> <td></td> <td>700</td> <td>事務費</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>手数料</td> <td>130</td> <td></td> <td>130</td> <td>セコム設置</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>監理業務</td> <td>4,800</td> <td>▲ 2,532</td> <td>2,268</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>改修工事</td> <td>80,178</td> <td></td> <td>80,178</td> <td>耐震補強工事</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> <td>1,000</td> <td></td> <td>1,000</td> <td>学校管理備品</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>86,808</td> <td>▲ 2,532</td> <td>84,276</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	細節	科目	補正前	補正額	補正後	備考	需用費	消耗品費	700		700	事務費	役務費	手数料	130		130	セコム設置	委託料	監理業務	4,800	▲ 2,532	2,268		工事請負費	改修工事	80,178		80,178	耐震補強工事	備品購入費		1,000		1,000	学校管理備品			86,808	▲ 2,532	84,276		分担金
細節	科目	補正前	補正額	補正後	備考																																							
需用費	消耗品費	700		700	事務費																																							
役務費	手数料	130		130	セコム設置																																							
委託料	監理業務	4,800	▲ 2,532	2,268																																								
工事請負費	改修工事	80,178		80,178	耐震補強工事																																							
備品購入費		1,000		1,000	学校管理備品																																							
		86,808	▲ 2,532	84,276																																								
事業の成果	<b>■学校施設整備事業</b> H24 大宇陀小学校建設事業 H25 榛原小学校校舎耐震補強等工事 大宇陀中学校校舎耐震補強等工事 H26 榛原東小学校屋内運動場耐震補強等工事 室生中学校屋内運動場耐震補強等工事 榛原小学校屋内運動場改築工事 榛原東小学校太陽光発電装置新設工事 室生中学校校舎トイレ改修工事				使用料																																							
	国費																																											
	県費																																											
	市債	▲ 16,800																																										
	その他	14,296																																										
	一般財源	▲ 28																																										
	補正額	▲ 2,532																																										
H26補正前予算額	86,808																																											
H26現計予算額	84,276																																											
事業の目標	老朽化した建物の大規模改修工事を行い、教育環境の改善を図り、もって学校教育の円滑な実施に資するとともに、あわせて建物の耐久性の確保を図る。				特定財源の状況																																							
					地域づくり推進基金繰入金(地域の元気臨時交付金事業) 14,296千円 過疎対策事業債 ▲16,800千円																																							
備考	<b>■現施設データ</b> 1-2棟校舎 S42.3 RC造 2,245㎡ 補強済 3棟技術室棟 S42.3 RC造 325㎡ 耐震不要																																											
	<b>■工事概要</b> 大規模改修工事																																											

事業区分	新規	事業名	学校施設整備事業【榛原中学校校舎耐震補強】																																																																													
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算																																																																											
事業の目的	学校施設は、児童が一日の大半を過ごす活動の場であり、非常災害時には地域住民の応急的な避難場所としての役割を果たすことから、施設の耐震化を進める。 又同時に大規模改修工事も実施し、教育環境の改善を図るとともに、建物の耐久性を図る。  事業実施予定見直しによる減額				<table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>No.</th> <th>区分名</th> </tr> <tr> <td>款</td> <td>9</td> <td>教育費</td> </tr> <tr> <td>項</td> <td>3</td> <td>中学校費</td> </tr> <tr> <td>目</td> <td>4</td> <td>耐震化事業費</td> </tr> <tr> <td>細目</td> <td>1</td> <td>耐震化事業費</td> </tr> </table>	区分	No.	区分名	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	4	耐震化事業費	細目	1	耐震化事業費																																																												
	区分	No.	区分名																																																																													
	款	9	教育費																																																																													
	項	3	中学校費																																																																													
目	4	耐震化事業費																																																																														
細目	1	耐震化事業費																																																																														
根拠条例等	公立学校施設に係る大規模地震対策関係法令及び地震防災対策関係法令の運用細目																																																																															
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実																																																																															
H26年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th>細節</th> <th>科目</th> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>423</td> <td>▲ 413</td> <td>10</td> <td>事務費</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>手数料</td> <td>930</td> <td>▲ 130</td> <td>800</td> <td>セコム設置</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">委託料</td> <td>設計業務</td> <td>25,000</td> <td>0</td> <td>25,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>監理業務</td> <td>17,000</td> <td>▲ 17,000</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>リース料</td> <td>3,240</td> <td>▲ 3,240</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>耐震補強等工事</td> <td>570,000</td> <td>▲ 570,000</td> <td>0</td> <td>耐震補強等工事</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>学校管理備品</td> <td>13,000</td> <td>▲ 13,000</td> <td>0</td> <td>学校管理備品</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>629,593</td> <td>▲ 603,783</td> <td>25,810</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				細節	科目	補正前	補正額	補正後	備考	需用費	消耗品費	423	▲ 413	10	事務費	役務費	手数料	930	▲ 130	800	セコム設置	委託料	設計業務	25,000	0	25,000		監理業務	17,000	▲ 17,000	0		使用料及び賃借料	リース料	3,240	▲ 3,240	0		工事請負費	耐震補強等工事	570,000	▲ 570,000	0	耐震補強等工事	備品購入費	学校管理備品	13,000	▲ 13,000	0	学校管理備品	合計		629,593	▲ 603,783	25,810		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">財源の内訳 (単位:千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>▲ 130,558</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>▲ 464,300</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>▲ 8,925</td> </tr> <tr> <td>補正額</td> <td>▲ 603,783</td> </tr> <tr> <td>H26補正前予算額</td> <td>629,593</td> </tr> <tr> <td>H26現計予算額</td> <td>25,810</td> </tr> </tbody> </table>	財源の内訳 (単位:千円)		分担金		使用料		国費	▲ 130,558	県費		市債	▲ 464,300	その他		一般財源	▲ 8,925	補正額	▲ 603,783	H26補正前予算額	629,593	H26現計予算額	25,810
	細節	科目	補正前	補正額	補正後	備考																																																																										
需用費	消耗品費	423	▲ 413	10	事務費																																																																											
役務費	手数料	930	▲ 130	800	セコム設置																																																																											
委託料	設計業務	25,000	0	25,000																																																																												
	監理業務	17,000	▲ 17,000	0																																																																												
使用料及び賃借料	リース料	3,240	▲ 3,240	0																																																																												
工事請負費	耐震補強等工事	570,000	▲ 570,000	0	耐震補強等工事																																																																											
備品購入費	学校管理備品	13,000	▲ 13,000	0	学校管理備品																																																																											
合計		629,593	▲ 603,783	25,810																																																																												
財源の内訳 (単位:千円)																																																																																
分担金																																																																																
使用料																																																																																
国費	▲ 130,558																																																																															
県費																																																																																
市債	▲ 464,300																																																																															
その他																																																																																
一般財源	▲ 8,925																																																																															
補正額	▲ 603,783																																																																															
H26補正前予算額	629,593																																																																															
H26現計予算額	25,810																																																																															
事業の成果	<p>■学校施設整備事業</p> <p>H24 大宇陀小学校建設事業                      H25 榛原小学校校舎耐震補強等工事                      大宇陀中学校校舎耐震補強等工事                      H26 榛原東小学校屋内運動場耐震補強等工事                      室生中学校屋内運動場耐震補強等工事                      榛原小学校屋内運動場改築工事                      榛原東小学校太陽光発電装置新設工事                      室生中学校校舎トイレ改修工事</p>																																																																															
事業の目標	<p>平成24年に策定した『宇陀市学校施設耐震化推進計画』に基づき、平成27年度予算において市内の小中学校の耐震率100%を目指す。                      又、老朽化した建物の大規模改修工事を行い、教育環境の改善を図り、もって学校教育の円滑な実施に資するとともに、あわせて建物の耐久性の確保を図る。</p>				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">特定財源の状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校施設環境改善交付金</td> <td>▲130,558千円</td> </tr> <tr> <td>全国防災事業債</td> <td>▲200,000千円</td> </tr> <tr> <td>緊急防災・減災事業債</td> <td>▲288,600千円</td> </tr> <tr> <td>合併特例債</td> <td>24,300千円</td> </tr> </tbody> </table>	特定財源の状況		学校施設環境改善交付金	▲130,558千円	全国防災事業債	▲200,000千円	緊急防災・減災事業債	▲288,600千円	合併特例債	24,300千円																																																																	
特定財源の状況																																																																																
学校施設環境改善交付金	▲130,558千円																																																																															
全国防災事業債	▲200,000千円																																																																															
緊急防災・減災事業債	▲288,600千円																																																																															
合併特例債	24,300千円																																																																															
備考	<p>■現施設データ                      20棟校舎 S55.9 RC造 1,717㎡ Is値0.49                      21棟校舎 S57.5 RC造 2,767㎡ Is値0.33</p> <p>■工事概要                      校舎棟耐震補強工事・大規模改修工事</p>																																																																															

事業区分	継続	事業名	市立幼稚園への非常勤職員及び臨職員の任用			
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)			
			宇陀市予算			
事業の目的	宇陀市立の5つの幼稚園(大宇陀幼稚園・榛原幼稚園・榛原東幼稚園・榛原西幼稚園)に配置する幼稚園教諭及び園務員は一般職員では不足するため必要員数に見合う人員をそれぞれ非常勤職員及び臨時職員として任用する。			区分	No.	区分名
				款	9	教育費
				項	4	幼稚園費
				目	1	幼稚園費
細目	1	本庁幼稚園費				
根拠条例等	宇陀市非常勤職員に関する規則・宇陀市立臨時職員に関する要綱					
総合計画	基本計画 第4章 第3節 教育環境の整備・充実					
H26年度 事業の概要	臨時校務員賃金 740円/時間 2名 臨時講師 160,200円/月 3名 臨時講師 167,600円/月 1名 臨時講師 174,200円/月 3名 臨時講師 180,200円/月 1名 臨時講師 940円/時間 2名 臨時講師 980円/時間 2名 非常勤職員 249,000円/月 1名 通勤手当 勤務時間精査による減額			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金		
			使用料			
			国費			
			県費			
			市債			
			その他			
事業の成果	各幼稚園の運営に必要な人員(幼稚園教諭・園務員)を確保することができた。			一般財源	▲ 7,000	
				補正額	▲ 7,000	
				H26補正前予算額	35,759	
				H26現計予算額	28,759	
事業の目標	幼児教育の充実			特定財源の状況		
備考						

事業区分	新規	事業名	文化会館舞台照明調光操作卓改修				
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	市民の文化向上を図ることを目的とした施設であることから、これの向上に寄与する施設整備の更新を行い安定した施設管理運営を行う。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	1	社会教育総務費
細目	21	文化会館費					
根拠条例等	宇陀市文化会館条例						
総合計画	基本計画 第4章 第4節 生涯学習の充実						
H26年度事業の概要	調光操作卓整備				財源の内訳 (単位:千円)		
	備品購入費	13,878千円	執行済額	8,748千円	分担金		
	補正減額	5,130千円			使用料		
事業の成果	施設備品を更新することにより、施設利用者の利便性が向上する。 設備更新したことにより、より複雑な調光操作をすることができるようになり、ホールでの行事や催事における照明効果が高度に充実された。				国費	▲ 4,874	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	▲ 256	
				補正額	▲ 5,130		
				H26補正前予算額	13,878		
				H26現計予算額	8,748		
事業の目標	施設の安全、利用しやすい施設整備を図る				特定財源の状況		
					がんばる地域交付金	▲4,874千円	
備考							

事業区分	継続	事業名	指定文化財保存事業				
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	市全体の文化財保護事業をおこなう、国・県・市指定文化財の保存修理、設備点検環境整備、伝承事業等の実施に伴う補助金の交付を行うものである。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	4	文化財保護費
					細目	1	本庁文化財保護費
根拠条例等	宇陀市文化財保護条例、宇陀市文化財保存事業費補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用						
H26年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地域の歴史、風土のなかで育まれた伝統文化や祭り、民俗行事、郷土芸能等の保存又後継者育成を担っている。</li> <li>・指定文化財所有者の防災設備点検等、建造物保存修理、環境整備等の経費軽減を図る。</li> </ul>				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文化財愛護団体等補助金</li> <li>・市指定文化財伝承補助金(4件) 「大野いさめ踊り」、「室生獅子舞」、「竜口獅子舞」、「田口獅子舞」</li> <li>○文化財補助金(12件) 文化財の管理、修理、復旧、公開、調査、その他文化財の保存及び活用等の経費並びに防犯上緊急の措置を講じる為の経費(国費・県費を控除した額)を補助するもの。</li> </ul> <p>県指定文化財 万法寺本堂 の保存修理事業費が減額となったため、補助金の減額となった。</p>				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	▲ 1,803	
補正額	▲ 1,803						
H26補正前予算額	4,778						
H26現計予算額	2,975						
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定文化財の管理と無形文化財を後世に残していくために、保持団体と連携しながら事業を継続する。</li> <li>・引き続き所有者等と連携しながら文化財の適切な保護・管理を実施する。</li> </ul>				特定財源の状況		
備考							

事業区分	新規	事業名	町家公開活用施設整備事業				
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	国道赤砂利交差点から松山地区への入口に位置する町家を活用し、宇陀松山城跡・松山重伝建地区の情報閲覧や、休憩できる機能を備えた観光の拠点施設を整備する。 道の駅から見える範囲に歴史的建造物を見せて街並みの存在を知らせ、来館者には重伝建地区を始め宇陀松山城跡へ誘導する。散策前の予備知識を得られ、休息なども可能となる事から、来訪者への便宜を図ることにより、松山地区の満足度を高め、リピーターを増やす。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	4	文化財保護費
					細目	21	まちなみ保存整備事業費
根拠条例等	文化財保護法、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区保存条例						
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用						
H26年度事業の概要	赤砂利交差点北東角の小規模町家を取得 公有財産購入費 補正前予算 9,319千円 補正予算 ▲2,683千円 補正後予算 6,636千円  土地取得面積の確定による減額。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	町家は、つし2階建てであることから、1階部分は来訪者への情報掲示スペースと食事も取れる休憩スペースとし、2階部分はボランティアなどの詰所等とすることにより、1軒の町家全体が活用できる。サービスの向上は来訪者の増加が見込め、また、来訪者の増加により市内NPOやまちづくり団体が活性化する。				使用料		
					国費	▲ 1,381	
					県費	▲ 277	
					市債	▲ 1,000	
					その他		
					一般財源	▲ 25	
					補正額	▲ 2,683	
H26補正前予算額	9,319						
H26現計予算額	6,636						
事業の目標	・地元業者の工事による仕事の創出 ・NPO等による指定管理業務の創出 ・来訪者の増加				特定財源の状況		
					重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金(国庫補助金)▲1,381千円 重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金(県補助金) ▲277千円 合併特例債 ▲1,000千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	史跡宇陀松山城跡保存整備事業				
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	平成18年7月に国の史跡指定を受けた「宇陀松山城跡」は、中世の秋山氏の築城に始まり、豊臣政権下では大和郡山城、高取城と並んで大和支配の拠点とされてきた。 城跡は近世初頭の城割りと呼ばれる廃城とその時期や内容が一体として把握できる非常に希な事例である。 この城跡を保存すると共に、宇陀市に存する貴重な歴史遺産として来訪者に公開するため城跡へのアクセス道路を新設し、もって当該地域はもとより宇陀市の活性化の一助とすることを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	4	文化財保護費
					細目	23	史跡宇陀松山城跡整備事業
根拠条例等	文化財保護法						
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用						
H26年度事業の概要	平成26年度は、 (1)工事用仮設道建設に伴う発掘調査 (2)南西虎口部(雀門周辺)、南東虎口部(大門)の出土遺物整理の実施				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	平成18年7月に国史跡指定を受けた面積は67,667㎡と広大であり、そのうち総石垣づくりの約22,450㎡の公有化を実施している。 整備範囲は公有化を行った範囲を中心に、城跡への登城道部分を対象としている。 遺構内容・城割りの状況と範囲・石垣等の崩落箇所の保全・修復等の関係を十分に検討しながら保存整備を進めることで貴重な歴史資料とすることができる。				使用料		
					国費	▲ 850	
					県費	▲ 510	
					市債	▲ 1,100	
					その他		
					一般財源	760	
					補正額	▲ 1,700	
H26補正前予算額	10,494						
H26現計予算額	8,794						
事業の目標	宇陀市内には中世に宇陀三将と呼ばれる澤氏、芳野氏、秋山氏の居城跡があるが、詳細な調査が実施され史跡指定されているのは当該松山城跡だけである。 これを宇陀市のシンボルの一つとして活用することにより、宇陀市の活性化に資することを目標とする。				特定財源の状況		
					史跡宇陀松山城跡保存整備事業費補助金(国庫補助金) ▲850千円 史跡宇陀松山城跡保存整備事業費補助金(県補助金) ▲510千円 合併特例債 ▲1,100千円		
備考							

事業区分	新規	事業名	森野薬草園保護事業				
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	寛保3年(1743年)、幕府から官園において栽培していた貴重な種苗を下付され、これを植えたことによって、薬園がはじまる。 大正15年には、国史跡に指定され、史跡地内には、桃岳庵や石水亭などの建造物も遺存し、薬園としての旧態が良く保たれている。しかし、近年は、周辺部において杉や竹などが繁茂し、環境の悪化が進んでおり、建造物の傷みも著しい。また、薬草畑の一部では、管理が行き届かない場所も認められ、荒廃が進行しつつある。 このため、当園の適切な保存・管理を行うため、整備計画・管理計画・利活用計画などの検討を行い、保存管理計画を策定する。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	4	文化財保護費
					細目	26	史跡森野旧薬園整備事業費
根拠条例等	文化財保護法						
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用						
H26年度事業の概要	奈良県教育委員会・専門家・関係者等によって、「史跡森野旧薬園保存管理計画策定委員会」(仮称)を組織し、史跡森野旧薬園の整備計画・管理計画・利活用計画などの検討を行う。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	森野薬草園保護事業は、平成26年度からの新規事業として国及び県に補助金交付を申請したが、国及び県とも今年度は新規の補助金交付が見送られたため、今年度の事業実施を見送ったことによる減額。				使用料		
					国費	▲ 1,540	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	▲ 1,547	
					補正額	▲ 3,087	
H26補正前予算額	3,087						
H26現計予算額							
事業の目標	国史跡森野旧薬園の保全と活用をはかるため、国史跡森野旧薬園の保存管理計画を策定する。 保存管理計画策定後は、この計画をもとに森野旧薬園の保存整備事業を行う。				特定財源の状況		
					史跡森野旧薬園保存整備事業費補助金 ▲1,540千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	街なみ環境整備事業				
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	街なみ環境整備事業については、宇陀松山地区重要伝統的建造物群保存地区を包含する松山地区街なみ環境整備事業実施区域において、質の高い文化財としての街なみ景観を保存するとともに、そこに暮らす人々が住みやすいように住環境を整備するという事業目的を持っている。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	6	街なみ環境整備事業費
					細目	20	街なみ環境整備事業費
根拠条例等	国土交通省 街なみ環境整備事業制度要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用						
H26年度事業の概要	平成26年度は、松山通りL=300mの道路美化化・街路灯の整備事業実施。電気設備移設負担金の減額。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	松山街なみ環境整備事業実施区域にあつては、古くから受け継がれてきた民家が密集し、事業実施区域のおよそ半分が国の宇陀松山地区重要伝統的建造物群保存地区に指定されている。この事業地区において、平成13年度から事業を実施し、道路の美化化をはじめ、まちづくりセンター「千軒舎」、まちなみギャラリー「石景庵」などの生活環境施設の整備をおこなっており、当該地区の都市景観は、「歴史的町並み」と呼ぶに相応しいものとなりつつある。				使用料		
					国費	1,750	
					県費		
					市債	▲ 3,400	
					その他		
					一般財源	▲ 350	
					補正額	▲ 2,000	
H26補正前予算額	56,290						
H26現計予算額	54,290						
事業の目標	街なみ環境整備地区である宇陀松山地区は城下町に端を発する商家町である。街なみ環境整備事業のみならず、重要伝統的建造物群保存地区や宇陀松山城跡等を一体的事業と位置づけて事業展開を進めることにより、空き家の増加により低下している「まち」の活力を取り戻すことを目標とする。				特定財源の状況		
					街なみ環境整備事業費補助金 ▲1,750千円 合併特例債 ▲3,400千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	体育施設費				
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	それぞれの競技種目の練習及び競技大会に使用し、また、市民が年齢や体力に応じ、スポーツやレクリエーションを気軽に楽しめる体育施設の整備充実を図る。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	6	保健体育費
					目	2	体育施設費
					細目	1	本庁体育施設費
根拠条例等	宇陀市社会体育施設条例						
総合計画	基本計画 第4章 第5節 スポーツ・レクリエーションの充実						
H26年度事業の概要	事業の目的を達するため、市民の利用の用に供し、適正な維持管理に努める。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	教育基本法に規定される、市民それぞれが、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現に寄与する。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	▲ 2,330	
補正額	▲ 2,330						
H26補正前予算額	33,650						
H26現計予算額	31,320						
事業の目標	体育施設の整備充実と効果的な管理運営に努め、その利用増進を図る。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	総合体育館改修事業				
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	平成27年7月に開催されるインターハイの空手競技会場となる ことが決定しているため、老朽化した施設の改修と長寿命化を視 野に入れながら事業を実施する。さらには、今回実施できない部 分の改修については、特定財源の充当を勘案しながら検討して いく。 また、インターハイ空手道競技を行うことから、今後は、空手道 の県・全国大会を誘致するなど、東部地域のスポーツ拠点施設と しての利活用を図ると共に、防災拠点施設としても利用する。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	6	保健体育費
					目	2	体育施設費
細目	62	総合体育館費					
根拠条例等	宇陀市社会体育施設条例						
総合計画	基本計画 第4章 第5節 スポーツ・レクリエーションの充実						
H26年度 事業の概要	工事請負費 167,164千円→159,164千円 施設内道路舗装改修、進入道路門扉改修、 運動場周辺フェンス改修等  地下各室照明改修、体育館南側防水シート張り替え、 体育館内アリーナ、内装改修等  設計監理委託料 6,966千円 事業事務費 1,000千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
				使用料			
				国費	4,874		
				県費			
				市債	▲ 8,400		
				その他			
事業の成果	改修事業を実施することで、インターハイ空手道競技がスムーズ に開催され、出場選手のみならず、競技関係者、学校関係者の 方々に宇陀市開催ならではの企画を提供し、宇陀市のアピールを 行い、全国的に宇陀の知名度を高めていく。				一般財源	▲ 4,474	
					補正額	▲ 8,000	
					H26補正 前予算額	175,130	
					H26現計 予算額	167,130	
事業の目標	改修工事を行うことで、使用しやすい環境を整え、安心・安全な施 設とすることで、利用促進を図る。				特定財源の状況		
					がんばる地域交付金 4,874千円 合併特例債 ▲12,400千円 減収補填債 4,000千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	室内温水プール及びテニスコート管理運営費				
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	老若男女を問わず、安全で快適、しかも年間を通して利用者が水中運動を通して健康保持、増進と体力向上の場として、またコミュニケーションの場として活用される事を目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	6	保健体育費
					目	2	体育施設費
					細目	63	温水プール費
根拠条例等	宇陀市社会体育施設条例						
総合計画	基本計画 第4章 第5節 スポーツ・レクリエーションの充実						
H26年度事業の概要	<歳出> 室内温水プール改修工事費の減額 ▲8,740千円 熱源機器購入に伴う請負差金				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	熱源機器8台中5台交換済み				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	▲ 8,303	
					一般財源	▲ 437	
	補正額	▲ 8,740					
	H26補正前予算額	65,672					
	H26現計予算額	56,932					
事業の目標	利用しやすい環境づくりを行い、市民の健康の増進と文化の向上に資する室内温水プール及びテニスコートの運営を目指す。				特定財源の状況		
					地域づくり推進基金繰入金(地域の元気臨時交付金事業) ▲8,303千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	公共土木施設災害復旧事業				
所管課	181	建設課	(建設部)		宇陀市予算		
事業の目的	台風11号及び集中豪雨により被災した公共土木施設の速やかな復旧を行い公共の福祉を確保する。				区分	No.	区分名
					款	10	災害復旧費
					項	2	公共土木施設災害復旧費
					目	1	公共土木施設災害復旧費
					細目	1	本庁公共土木施設災害復旧費
根拠条例等	公共土木施設災害復旧事業国庫負担法						
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現						
H26年度事業の概要	公共土木施設災害復旧事業				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
					使用料		
					国費	▲ 39,465	
					県費		
					市債	▲ 29,300	
					その他		
					一般財源	13,585	
事業の成果	市が管理する、道路、河川で台風11号及び集中豪雨等で被災した箇所を速やかに復旧し、通行の安全確保を図る。				補正額	▲ 55,180	
					H26補正前予算額	118,800	
					H26現計予算額	63,620	
事業の目標	市が管理する道路、河川で台風11号及び集中豪雨等で被災した箇所を速やかに復旧し、通行の安全確保を図る。				特定財源の状況		
					公共土木施設災害復旧費負担金 ▲39,465千円 災害復旧事業債 ▲29,300千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	公債費償還(利子)				
所管課	61	財政課	(企画財政部)		宇陀市予算		
事業の目的	平成25年度起債対象事業の縮小・繰越による起債発行額の減少、借入利率見込みの低下等による利子の縮減。				区分	No.	区分名
					款	11	公債費
					項	1	公債費
					目	2	利子
					細目	1	利子
根拠条例等	地方自治法第230条						
総合計画	基本計画 第6章 第4節 行財政改革の推進						
H26年度事業の概要	平成25年度発行据置利子 ▲58,000千円 当初借り入れる地方債を約36億円と見込んで支払い利子の予算措置をしていたが、事業繰越等で最終借入額が約22億円となったこと等により減額。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	新発債の抑制により、公債費は減少傾向にある。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
一般財源	▲ 58,000						
補正額	▲ 58,000						
H26補正前予算額	426,737						
H26現計予算額	368,737						
事業の目標	起債償還の適正な管理に努める。				特定財源の状況		
備考							



事業区分	新規	事業名	<b>霊苑事業</b>				
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)		宇陀市予算		
事業の目的	宇陀市営赤人霊苑使用者が、安心快適に施設を利用できるように、老朽化したトイレを改修する。				区分 No.	区分名	
					款	1	霊苑事業費
					項	1	霊苑事業費
					目	1	霊苑事業費
					細目	1	霊苑事業費
根拠条例等	宇陀市営霊苑条例						
総合計画	基本計画 第1章 第3節 生活環境の整備						
H26年度事業の概要	壁にひび割れを起こすなど、老朽化した汲み取り式のトイレの改修及び水洗化を、平成27年度に修繕工事として実施することとして、今年度の霊苑内トイレの設計業務委託予算を減額する。 施設改修設計業務委託料……▲2,949千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	壁にひび割れを起こすなど老朽化した、汲み取り式トイレの改修及び水洗化を行う。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	▲ 2,949	
事業の目標	老朽化した汲み取り式トイレを改修して水洗化を行う。				一般財源		
					補正額	▲ 2,949	
					H26補正前予算額	2,949	
					H26現計予算額		
備考					特定財源の状況		
					霊苑基金繰入金 ▲2,949千円		

事業区分	新規	事業名	国保一般被保険者療養給付費																					
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市予算																			
事業の目的	療養の給付とは、疾病や負傷の治療を目的とした一連の医療サービスを給付することで、医療保険制度の給付形態の原則である現物給付である。 具体的には、国民健康保険の一般被保険者は保険医療機関等(病院、診療所、薬局)から直接療養の給付を受けるものであって、これに要する費用は保険者と被保険者がそれぞれ負担する割合に応じた額を奈良県国保連合会を通じて、当該医療機関等に対して支払う。				区分 No.	区分名																		
					款	2	保険給付費																	
					項	1	療養諸費																	
					目	1	一般被保険者療養給付費																	
細目	1	一般被保険者療養給付費																						
根拠条例等	国民健康保険法 宇陀市国民健康保険条例																							
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実																							
H26年度事業の概要	H27年1月末時点の療養給付費と前年同月末時点の療養給付費を比較すると約6%の伸びがあり、今後12月診療分から2月診療分の療養給付費を執行するに際し、予算不足が生じるため増額補正を行う。  H27年1月末(11月診療分まで)療養給付費計 1,952,536,874円 H26年1月末(11月診療分まで)療養給付費計 1,841,434,926円				<b>財源の内訳 (単位:千円)</b>																			
	予算残額 386,837,000円 12月診療見込額 200,000,000円 1月診療見込額 205,000,000円 2月診療見込額(精算分) 50,000,000円 予算不足額 68,163,000円				分担金																			
事業の成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24年度 (実績)</th> <th>H25年度 (実績)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般被保険者数(平均)</td> <td>9,767</td> <td>9,707</td> </tr> <tr> <td>療養給付費(円)</td> <td>2,209,392,065</td> <td>2,263,254,856</td> </tr> <tr> <td>療養給付件数</td> <td>114,578</td> <td>127,489</td> </tr> <tr> <td>1人あたりの療養給付費</td> <td>226,210</td> <td>233,157</td> </tr> <tr> <td>1件あたりの療養給付費</td> <td>19,283</td> <td>17,753</td> </tr> </tbody> </table>					H24年度 (実績)	H25年度 (実績)	一般被保険者数(平均)	9,767	9,707	療養給付費(円)	2,209,392,065	2,263,254,856	療養給付件数	114,578	127,489	1人あたりの療養給付費	226,210	233,157	1件あたりの療養給付費	19,283	17,753	使用料	
		H24年度 (実績)	H25年度 (実績)																					
	一般被保険者数(平均)	9,767	9,707																					
	療養給付費(円)	2,209,392,065	2,263,254,856																					
	療養給付件数	114,578	127,489																					
	1人あたりの療養給付費	226,210	233,157																					
	1件あたりの療養給付費	19,283	17,753																					
				国費	30,332																			
				県費	6,135																			
				市債																				
				その他																				
				一般財源	31,696																			
				補正額	68,163																			
				H26補正前予算額	2,259,116																			
				H26現計予算額	2,327,279																			
事業の目標	安心して医療が受けられ、健康で生き生きとした社会の実現を目指す。				<b>特定財源の状況</b>																			
					療養給付費等負担金(国) 21,812千円 普通財政調整交付金(国) 8,520千円 普通財政調整交付金(県) 6,135千円																			
備考																								

事業区分	新規	事業名	国保一般被保険者高額療養費															
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市予算													
事業の目的	同じ月内の医療費の自己負担が高額になったとき、その経済的負担を軽減するため、申請により自己負担限度額を超えた分を高額療養費として支給する。				区分	No.	区分名											
					款	2	保険給付費											
					項	2	高額療養費											
					目	1	一般被保険者高額療養費											
					細目	1	一般被保険者高額療養費											
根拠条例等	国民健康保険法 宇陀市国民健康保険条例																	
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実																	
H26年度事業の概要	H27年1月末時点の高額療養費と前年同月末時点の高額療養費を比較すると約11%の伸びがあり、今後12月診療分から1月診療分の療養給付費を執行するに際し、予算不足が生じるため増額補正を行う。 H27年1月末(11月診療分まで)療養給付費計 259,155,952円 H26年1月末(11月診療分まで)療養給付費計 232,262,489円 予算残額 24,587,000円 12月診療見込額 24,550,000円 1月診療見込額 25,244,000円 予算不足額 25,207,000円				財源の内訳 (単位:千円)													
					分担金		使用料											
事業の成果	高額療養費は、高額な自己負担を軽減するもので、加入者が安心して医療にかかれるように支援することによって、早期検査・治療をしやすくするもので、重症化する前の治療によって将来的な医療費の抑制に繋げられる。 ○1人あたりの高額療養費(介護合算療養費込) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般被保険者数(平均)</td> <td>9,767人</td> <td>9,707人</td> </tr> <tr> <td>高額療養費</td> <td>280,321千円</td> <td>276,944千円</td> </tr> <tr> <td>1人あたり高額療養費</td> <td>28,700円</td> <td>28,530円</td> </tr> </tbody> </table>					H24年度	H25年度	一般被保険者数(平均)	9,767人	9,707人	高額療養費	280,321千円	276,944千円	1人あたり高額療養費	28,700円	28,530円	国費	11,217
						H24年度	H25年度											
					一般被保険者数(平均)	9,767人	9,707人											
					高額療養費	280,321千円	276,944千円											
					1人あたり高額療養費	28,700円	28,530円											
					県費	2,268	市債											
					その他		一般財源	11,722										
補正額	25,207	H26補正前予算額	273,493															
H26現計予算額	298,700																	
事業の目標	安心して医療が受けられ、健康で生き生きとした社会の実現を目指す。				特定財源の状況													
					療養給付費等負担金(国) 8,066千円 普通財政調整交付金(国) 3,151千円 普通財政調整交付金(県) 2,268千円													
備考																		

事業区分	新規	事業名	平成25年度国庫補助金等の精算				
所管課	101	保険年金課	(市民環境部)				
			宇陀市予算				
事業の目的	前年度の療養給付費等負担金などを精算し、超過交付額を返還することで適正な補助金の執行を図る。			区分	No.	区分名	
				款	11	諸支出金	
				項	1	償還金及び還付加算金	
				目	3	償還金	
細目	1	償還金					
根拠条例等	国民健康保険法、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律						
総合計画	基本計画 第2章 第2節 地域医療体制の充実						
H26年度事業の概要	H25年度国庫補助金等の精算を行い、超過交付額を返還する。				財源の内訳 (単位:千円)		
	区 分	受入済額①	確定額②	超過額①—②	分担金		
	特定健康診査・保健指導負担金(国)	3,944,000	3,137,000	807,000	使用料		
	特定健康診査・保健指導負担金(県)	3,944,000	3,137,000	807,000	国 費		
	H24年度国保財政調整交付金	280,284,000	279,719,000	565,000	県 費		
	H25年度国保療養給付費等負担金	669,584,503	634,006,581	35,577,922	市 債		
合 計					37,756,922	その他	
事業の成果	平成24年度の国庫補助金等の精算状況						
	○特定健康診査・保健指導負担金(国) 620,000円						
	○ " " (県) 620,000円						
	○国保療養給付費等負担金 39,566,673円						
					一般財源	37,757	
					補正額	37,757	
					H26補正前予算額	1	
					H26現計予算額	37,758	
事業の目標	補助金等の適正な執行を図る。					特定財源の状況	
備考							

事業区分	継続	事業名	簡易水道事業(管理費全般)				
所管課	501	水道局総務課	(水道局)		宇陀市予算		
事業の目的	水道法の規定に基づき、簡水水道事業を実施。給水人口12,458人(平成26年12月末)の加入者に安心、安全、安定した飲料水の供給を目指して水道施設の管理運営を行っている。				区分 No.	区分名	
					款	1	総務費
					項	1	総務管理費
					目	1	総務管理費
					細目	1	総務管理費
根拠条例等	「宇陀市簡易水道事業等に関する条例」「宇陀市簡易水道給水条例」						
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備						
H26年度事業の概要	料金徴収委託料▲2,058千円 保安点検委託料▲2,700千円 使用料及び賃借料▲1,500千円 積立金▲634千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果					使用料		
					国費		
					県費	▲ 401	
					市債		
					その他	▲ 233	
					一般財源	▲ 6,258	
					補正額	▲ 6,892	
H26補正前予算額	353,035						
H26現計予算額	346,143						
事業の目標					特定財源の状況		
					県補助金 ▲401千円 簡易水道基金利子 ▲233		
備考							

事業区分	継続	事業名	宇陀川流域下水道建設負担金				
所管課	162	下水道課	(水道局)		宇陀市予算		
事業の目的	宇陀川流域下水道建設負担金 奈良県が行う国庫補助事業の補助裏負担分と、県単独事業の合計額のうち1/8を宇陀市が負担する。				区分 No.	区分名	
					款	1	下水道費
					項	1	下水道費
					目	1	下水道総務費
					細目	1	下水道総務費
根拠条例等	下水道法31条の2(市町村の負担金)						
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備						
H26年度 事業の概要	宇陀川流域下水道建設負担金		補正額	▲3,960千円			
			補正後予算額	38,090千円			
事業の成果					財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
					使用料		
					国費		
					県費		
					市債	▲ 4,000	
					その他		
一般財源	40						
補正額	▲ 3,960						
H26補正 前予算額	42,050						
H26現計 予算額	38,090						
事業の目標					特定財源の状況		
					流域下水道事業債 ▲4,000千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	下水道管理費		
所管課	162	下水道課	(水道局)		
			宇陀市予算		
事業の目的	●維持管理 管渠、マンホール、中継ポンプ場及びマンホールポンプ場等の下水道施設が正常に運転できるように点検及び維持補修を行うと共に新規あるいは改築された宅内配管の検査を行う。  ●流域下水道維持管理費等負担金 宇陀川浄化センターでの処理経費に係る費用等を、有収水量により算出し、県に支払う。		区分	No.	区分名
			款	1	下水道費
			項	1	下水道費
			目	2	下水道管理費
細目	1	下水道管理費・公共			
根拠条例等	宇陀市下水道条例				
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備				
H26年度事業の概要	下水道使用料徴収委託料の減額		▲2,667千円		
	流域下水道維持管理費等負担金の減額		▲4,473千円		
事業の成果	公課費の減額		▲4,805千円		
			財源の内訳 (単位:千円)		
			分担金		
			使用料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	▲ 11,945	
			補正額	▲ 11,945	
			H26補正前予算額	235,625	
			H26現計予算額	223,680	
事業の目標			特定財源の状況		
備考					

事業区分	継続	事業名	松井地区枝線工事				
所管課	162	下水道課	(水道局)		宇陀市予算		
事業の目的	市街化区域内の未整備区域を普及促進し、供用可能箇所を拡大する。				区分 No.	区分名	
					款	1	下水道費
					項	2	公共下水道建設費
					目	1	公共下水道建設費
細目	1	公共下水道・補助					
根拠条例等	社会資本整備総合交付金交付要綱						
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備						
H26年度事業の概要	上水道管布設替補償費 補正額 ▲4,200千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	市街化区域内の未整備区域を普及促進し、供用可能箇所を拡大する。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債	▲ 4,200	
					その他		
					一般財源		
事業の目標	市街化区域内の未整備区域の解消				補正額	▲ 4,200	
					H26補正前予算額	17,000	
					H26現計予算額	12,800	
備考					特定財源の状況		
					公共下水道債 ▲2,000千円 過疎対策事業債 ▲2,200千円		

事業区分	新規	事業名	榛原第2中継ポンプ場長寿命化事業				
所管課	162	下水道課	(水道局)		宇陀市予算		
事業の目的	昭和63年度から供用開始している本施設の老朽化に対し、長寿命化計画に基づき、設備の更新及び整備を行い、施設の長寿命化を図る。				区分 No.	区分名	
					款	1	下水道費
					項	2	公共下水道建設費
					目	1	公共下水道建設費
					細目	1	公共下水道・補助
根拠条例等	社会資本整備総合交付金交付要綱						
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備						
H26年度事業の概要	設計業務委託料 補正額 ▲1,995千円 補正後予算額 4,005千円				財源の内訳 (単位:千円)		
	老朽化している本施設の長寿命化対策を行い、施設の安全運転を保つ。				分担金		
使用料							
事業の成果				国費			
				県費			
				市債	▲ 2,000		
				その他			
				一般財源	5		
				補正額	▲ 1,995		
				H26補正前予算額	6,000		
H26現計予算額	4,005						
事業の目標	長寿命化対策を行うことで、施設のライフサイクルコストの最小化を図る。				特定財源の状況		
					公共下水道債 ▲2,000千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	公債費(元金・利子)				
所管課	162	下水道課	(水道局)		宇陀市予算		
事業の目的	下水道事業において発行した地方債、又は前年度発行見込額に対する償還額の適正な管理を行う。				区分 No.	区分名	
					款	2	公債費
					項	1	公債費
					目		
					細目		
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備						
H26年度事業の概要	市債償還金利子の減額 ▲5,400千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果					使用料		
					国費		
					県費		
					市債	▲ 2,300	
					その他		
					一般財源	▲ 3,100	
					補正額	▲ 5,400	
				H26補正前予算額	591,400		
				H26現計予算額	586,000		
事業の目標					特定財源の状況		
					資本費平準化債 ▲2,300千円		
備考							

平成 26 年度 宇陀市介護老人保健施設事業特別会計 補正予算 [第 2 号] 事業別シート

事業区分	継続	事業名	介護老人保健施設事業(収益的収入及び支出)				
所管課	702	庶務課	介護老人保健施設さんとぴあ榛原		宇陀市予算		
事業の目的	事業会計の収入及び支出状況を最終点検し、健全な財政運営を行う。				区分	No.	区分名
					款		
					項		
					目		
					細目		
根拠条例等	宇陀市介護老人保健施設事業の設置等に関する条例						
総合計画	基本計画 第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち						
H26年度事業の概要	1. 収入 ・入所者の平均介護度の上昇による補正 6,000千円増額 平均介護度 要介護3.0 → 3.3 2. 支出 (1)臨時職員数の増による賃金の補正 3,000千円増額 年度当初 20人、年度末見込み 23人 (2)修繕件数及び平均単価の上昇による補正 3,000千円増額 ・修繕件数 平成25年度上半期 35件、平成26年度上半期 39件 4件の増 ・修繕1件当たりの平均単価 平成25年度上半期 @33,308円、平成26年度 @94,634円 61,326円上昇				財源の内訳 (単位:千円)		
	円滑に介護老人保健施設事業の経営を行う。				分担金		
事業の成果					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
				一般財源	6,000		
				補正額	6,000		
				H26補正前予算額	572,000		
				H26現計予算額	578,000		
事業の目標					特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	水道事業(収益的収支及び支出)			
所管課	501	水道局総務課	(水道局)		宇陀市予算	
事業の目的	水道法に基づき、水道事業を実施。利用者へ安全、安心、安定した飲料水の供給を目指して施設の管理運営を実施する。				区分 No.	区分名
					款	
					項	
					目	
					細目	
根拠条例等	水道法第15条 宇陀市水道事業の設置等に関する条例					
総合計画	基本計画 第3章 第4節 上下水道の整備					
H26年度事業の概要	水道事業収益 給水収益 ▲8,138千円 雑収益 下水道料金事務受託料 ▲2,667千円 簡易水道料金事務受託料 ▲2,058千円 水道事業費用 原水及び浄水費 給料 ▲1,000千円(人事異動等による減額) 法定福利費 ▲2,000千円( " ) 委託料 ▲2,800千円(桧牧浄水場天日乾燥汚泥処理業務委託等の精算) 総係費 委託料 ▲7,063千円(上下水道料金等業務委託の精算)				財源の内訳 (単位:千円)	
					分担金	
事業の成果	水道水の安定供給				使用料	
					国費	
					県費	
					市債	
					その他	▲ 4,725
	一般財源	▲ 8,138				
	補正額	▲ 12,863				
	H26補正前予算額	646,120				
	H26現計予算額	633,257				
事業の目標					特定財源の状況	
					下水道、簡易水道料金徴収事務受託料 ▲4,725千円	
備考						